

変化に打ち勝つ彩の国

技術で広がる未来へ

新報国マテリアル



合金の熱膨張測定精度 向上

新報国マテリアルは、川越市の研究開発部門で、究極ゼロインパー合金の熱膨張測定精度向上に取り組む。新たに導入した非接触式レーザー干渉計と測定技術の確立により超精密測定が可能となり、その精度安定性は0.01μmと最小化を実現。確かなエビデンスを基に高品質な合金を半導体製造装置、航空宇宙など最先端分野へ提供する。

新たに導入したレーザー干渉計は測定時間も短く効率面にも寄与する

中東情勢の緊迫化が進み、国内外の経済に影響が及んでいる。加えて、原材料価格の高止まりや人手不足が続く企業経営環境は不透明感を増している。こうした中、埼玉県内では地域産業の底力を発揮する活発な動きが見られる。独自の技術力や研究開発力を強みに、新たな販路や商機を見いだす取り組みも進んでいる。本特集では、次代の埼玉産業を担う企業の歩みを紹介する。



内田工芸所が販売しているアクセサリーなどの製品

内田工芸所

自社ブランド展開 海外も視野

内田工芸所(埼玉県小川町、内田正義社長)は、アクリル加工メーカー。リングやピアスなどのアクセサリー制作を手がける。長年、大手ブランドのOEM(相手先ブランド生産)として技術を磨いてきたが、現在はデザイナーとの連携や自社ブランド展開に注力。次期社長で次女の好美氏は「若いクリエイターが気軽に相談でき、共に新しい表現に挑戦できる場所になりたい」と強調。海外進出も視野に入れる。



新バイオ事業所の完成イメージ

円滑なワクチン製造に貢献

佐竹マルチミクス(埼玉県戸田市、西岡光利社長)は、さいたま市桜区に建設中の新バイオ事業所を9月に完成する。経済産業省の「ワクチン生産体制強化のためのバイオ医薬品製造拠点等整備事業」(2次公募)に採択された事業で、ワクチン製造に必要なシングルユースバイオリアクター(培養装置)とシングルユースミキサー(攪拌装置)などを生産する。いずれも使い捨てのバッグを用いる製品で、加藤好一常務は「これまで海外製に頼っていたこれらの製品を初めて国産化。国内での円滑なワクチン製造をはじめ、再生医療分野での商用生産などに貢献したい」と将来を展望する。

佐竹マルチミクス

三芳合金工業(埼玉県三芳町、萩野源次郎社長)は、特殊銅合金を一筋に手がけるメーカー。大型クレーンやプレスなど大物製品の受注に合わせた設備を近年導入し準備を整えてきたが、この程、約5トンの大型インゴットの製造に成功した。AIデータセンターの電力需要増加に伴い発電タービンに使う軸受け材料向け等を目指して造った。直径800ミリ、長さは1300ミリで、2024年から専用の金型設計を始め、何度も試験を繰り返したという。今後の本格受注に向けまい進する。

三芳合金工業

大型インゴット製造



5トンの大物が造れるようになったのは初めて

日刊工業新聞

第2部

5月29日 金曜日

2026年(令和8年)

埼玉県特集

KHK® STOCK GEARS

INDEX

- 2面 大野元裕埼玉県知事インタビュー
- 3面 県幹部に聞く
- 4面 経済団体メッセージ
- 5面 大学トップが語る
- 6面 県内金融機関の取り組み
- 7面 産業立地 県企業局、大栄不動産
- 8面 さいたま市幹部に聞く
- 9面 さいたま市 生誕から四半世紀
- 10面 次世代産業の萌芽 企業の取り組み
- 11面 第22回埼玉ちゃれんじ企業経営者表彰 表彰式を開催
- 12-13面 受賞者に聞く
埼玉県知事賞・高山氏、埼玉産業人クラブ会長賞・松氏、特別賞・田中氏、小林氏、宇佐見氏
- 12-13面 第45回西海記念賞
マズダック 大澤氏
川口スプリング製作所 鬼塚氏
- 14面 次世代に挑む 人・ヒト・ひと



ITで確かな成長と成功を

Assuring Growth and Success with IT

AGSは、強固なファシリティと最新のセキュリティを備えた都市型データセンターを構え、コンサルティングからシステム構築、保守・運用まで、ワンストップで情報システムサービスをご提供しています。高品質・高付加価値のサービスをご提供することにより、「お客様にとって最も信頼の厚いITパートナー」を目指しています。



AGS株式会社
本社: 〒330-0075 埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-3-25
TEL: 048-825-6000 FAX: 048-822-7337
www.ags.co.jp **AGS** 検索

3つの矢で世界を貫く



私たちはブローチ、ゴム用金型、鋳抜ピンの専門メーカーです

NITTO-SEIMITSU KOGYO
日東精密工業株式会社

〒369-1202 埼玉県大里郡寄居町桜沢1560-16
TEL 048-581-8818 FAX 048-581-1414
URL <http://www.nitto-p.co.jp>

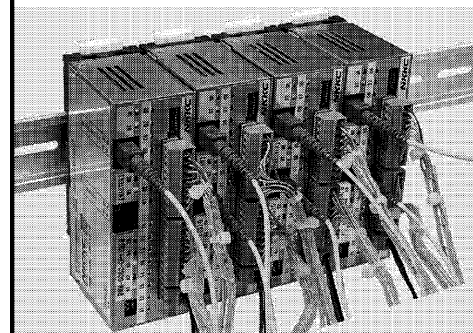


光通信機の総合メーカー 七星科学情報通信

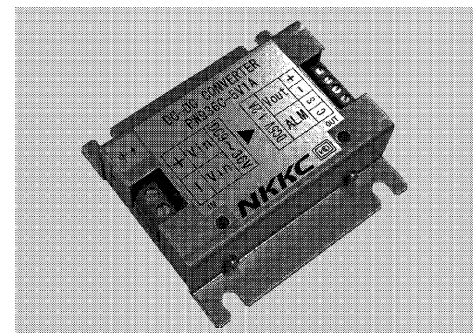
つながる時代の安心を提供

LAN信号、接点、制御、4K映像の 電気信号を光ファイバで延長

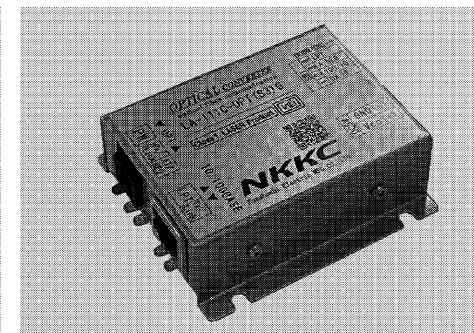
長距離化・ノイズ・落雷対策に効果的



DJシリーズ
接点光通信機 マルチドロップで複数箇所へ



PWシリーズ
サージ保護機能付き電源で落雷被害を軽減



LA-110シリーズ
10M/100M兼用タイプのメディアコンバーター

TECHNO×FRONTIER 2026

テクノフロンティア

会場 東京ビッグサイト 西1~3ホール
会期 2026年7月15日(水)~7月17日(金)
開催時間 9:30~17:00

NKKK 株式会社 七星科学研究所 情報通信事業部 ICT機器の総合メーカー
〒359-1142 埼玉県所沢市上新井5-85-10 TEL: 04-2937-5905 FAX: 04-2937-5906

詳細は **NKKK**



で検索

<https://www.nnbs-develop.com> E-mail: kaihat-c@nanabosi.co.jp

変化に強い経済へ構造転換を加速

中小企業の成長支援に重点



「県内87カ所の中小企業緊急相談窓口において、イラン情勢の影響を受ける県内企業からの相談に対応している。資金繰りへの不安が多いが、設備導入などの補助も開始している。さらにはデジタル変革(DX)導入支援を行うなど、矢張り早期に支援策を打ち出していく」

「県庁としてのエネルギー消費抑制の取り組みは、イラン情勢による不安を軽減するための取り組みである。その点、埼玉県は人口が多く、消費社会が、交通の便が長く回収コストも低い産業団地は、CE推進に適した環境の一つだ。企業が密集し、廃棄物の種類や量がまとまりやすいことから、地域内循環のポテンシャルは極めて高い」

「産業団地を造成する際に、たもめるが、新規造成には時間を要する。そのため、既存の産業団地に立地している企業がCE型ビジネスへ転換し、持続成長を目指すことが重要と考えている。そこで、同じ県内企業の企業がCEという共通の目的を持つことで、コミュニケーションが取りやすくなる。県内企業の強みである医療・ロボティクス分野を踏まえ、連携先をアメリカ、インド、中東などへ拡大していく。県内企業の挑戦を一層後押ししたい」

「県が目指しているのは、渋沢MIXを起点に国内外へネットワークが広がる『ハブ・アンド・スポーク』の構築だ。渋沢MIXがハブとなる

「緊迫するイラン情勢など、世界情勢の不透明感が増しています。県内産業への影響や今後のリスクをどう見ているか」

「3月1日時点の調査では、県内中小企業の景況感に持ち直しの動きが見られたが、イラン情勢の悪化を受け、さまざまな業種へのヒアリングを重ねてきた。現場からは、海外からナフサ由来の製品が輸入できない、小規模事業者などサプライチェーン(供給網)の山下げ、資材調達が困難になっている、あるいは価格が高騰しているといった声が届いている。この影響によって、倒産件数の増加や金融機関への融資申し込みの急増には至っていないが、事態の長期化を懸念する声はかきり強い。不透明な国際情勢が県内経済に及ぼす影響を注視すべき段階にある」

「具体的な支援策を教えてください」

「CEの取り組みを強化しています。埼玉県にはどのような地理的優位性がありますか」

「CEは廃棄物の発生を最小限に抑え、資源をできる限り循環させるという経済システムだ。リサイクルと異なるのは『経済性の確保』が前提であること。その点、埼玉県は人口が多く、消費社会が、交通の便が長く回収コストも低い産業団地は、CE推進に適した環境の一つだ。企業が密集し、廃棄物の種類や量がまとまりやすいことから、地域内循環のポテンシャルは極めて高い」

「産業団地を造成する際に、たもめるが、新規造成には時間を要する。そのため、既存の産業団地に立地している企業がCE型ビジネスへ転換し、持続成長を目指すことが重要と考えている。そこで、同じ県内企業の企業がCEという共通の目的を持つことで、コミュニケーションが取りやすくなる。県内企業の強みである医療・ロボティクス分野を踏まえ、連携先をアメリカ、インド、中東などへ拡大していく。県内企業の挑戦を一層後押ししたい」

「県が目指しているのは、渋沢MIXを起点に国内外へネットワークが広がる『ハブ・アンド・スポーク』の構築だ。渋沢MIXがハブとなる

「既存産業団地のCE化で新モデル構築
企業連携・事業化を支援」

「県内87カ所の中小企業緊急相談窓口において、イラン情勢の影響を受ける県内企業からの相談に対応している。資金繰りへの不安が多いが、設備導入などの補助も開始している。さらにはデジタル変革(DX)導入支援を行うなど、矢張り早期に支援策を打ち出していく」

「県庁としてのエネルギー消費抑制の取り組みは、イラン情勢による不安を軽減するための取り組みである。その点、埼玉県は人口が多く、消費社会が、交通の便が長く回収コストも低い産業団地は、CE推進に適した環境の一つだ。企業が密集し、廃棄物の種類や量がまとまりやすいことから、地域内循環のポテンシャルは極めて高い」

「産業団地を造成する際に、たもめるが、新規造成には時間を要する。そのため、既存の産業団地に立地している企業がCE型ビジネスへ転換し、持続成長を目指すことが重要と考えている。そこで、同じ県内企業の企業がCEという共通の目的を持つことで、コミュニケーションが取りやすくなる。県内企業の強みである医療・ロボティクス分野を踏まえ、連携先をアメリカ、インド、中東などへ拡大していく。県内企業の挑戦を一層後押ししたい」

「県が目指しているのは、渋沢MIXを起点に国内外へネットワークが広がる『ハブ・アンド・スポーク』の構築だ。渋沢MIXがハブとなる

「既存産業団地のCE化で新モデル構築
企業連携・事業化を支援」

「県内87カ所の中小企業緊急相談窓口において、イラン情勢の影響を受ける県内企業からの相談に対応している。資金繰りへの不安が多いが、設備導入などの補助も開始している。さらにはデジタル変革(DX)導入支援を行うなど、矢張り早期に支援策を打ち出していく」

「県庁としてのエネルギー消費抑制の取り組みは、イラン情勢による不安を軽減するための取り組みである。その点、埼玉県は人口が多く、消費社会が、交通の便が長く回収コストも低い産業団地は、CE推進に適した環境の一つだ。企業が密集し、廃棄物の種類や量がまとまりやすいことから、地域内循環のポテンシャルは極めて高い」

「産業団地を造成する際に、たもめるが、新規造成には時間を要する。そのため、既存の産業団地に立地している企業がCE型ビジネスへ転換し、持続成長を目指すことが重要と考えている。そこで、同じ県内企業の企業がCEという共通の目的を持つことで、コミュニケーションが取りやすくなる。県内企業の強みである医療・ロボティクス分野を踏まえ、連携先をアメリカ、インド、中東などへ拡大していく。県内企業の挑戦を一層後押ししたい」

「県が目指しているのは、渋沢MIXを起点に国内外へネットワークが広がる『ハブ・アンド・スポーク』の構築だ。渋沢MIXがハブとなる

「既存産業団地のCE化で新モデル構築
企業連携・事業化を支援」

「県内87カ所の中小企業緊急相談窓口において、イラン情勢の影響を受ける県内企業からの相談に対応している。資金繰りへの不安が多いが、設備導入などの補助も開始している。さらにはデジタル変革(DX)導入支援を行うなど、矢張り早期に支援策を打ち出していく」

「県庁としてのエネルギー消費抑制の取り組みは、イラン情勢による不安を軽減するための取り組みである。その点、埼玉県は人口が多く、消費社会が、交通の便が長く回収コストも低い産業団地は、CE推進に適した環境の一つだ。企業が密集し、廃棄物の種類や量がまとまりやすいことから、地域内循環のポテンシャルは極めて高い」

「産業団地を造成する際に、たもめるが、新規造成には時間を要する。そのため、既存の産業団地に立地している企業がCE型ビジネスへ転換し、持続成長を目指すことが重要と考えている。そこで、同じ県内企業の企業がCEという共通の目的を持つことで、コミュニケーションが取りやすくなる。県内企業の強みである医療・ロボティクス分野を踏まえ、連携先をアメリカ、インド、中東などへ拡大していく。県内企業の挑戦を一層後押ししたい」

「県が目指しているのは、渋沢MIXを起点に国内外へネットワークが広がる『ハブ・アンド・スポーク』の構築だ。渋沢MIXがハブとなる

「既存産業団地のCE化で新モデル構築
企業連携・事業化を支援」

「県内87カ所の中小企業緊急相談窓口において、イラン情勢の影響を受ける県内企業からの相談に対応している。資金繰りへの不安が多いが、設備導入などの補助も開始している。さらにはデジタル変革(DX)導入支援を行うなど、矢張り早期に支援策を打ち出していく」

「県庁としてのエネルギー消費抑制の取り組みは、イラン情勢による不安を軽減するための取り組みである。その点、埼玉県は人口が多く、消費社会が、交通の便が長く回収コストも低い産業団地は、CE推進に適した環境の一つだ。企業が密集し、廃棄物の種類や量がまとまりやすいことから、地域内循環のポテンシャルは極めて高い」

「産業団地を造成する際に、たもめるが、新規造成には時間を要する。そのため、既存の産業団地に立地している企業がCE型ビジネスへ転換し、持続成長を目指すことが重要と考えている。そこで、同じ県内企業の企業がCEという共通の目的を持つことで、コミュニケーションが取りやすくなる。県内企業の強みである医療・ロボティクス分野を踏まえ、連携先をアメリカ、インド、中東などへ拡大していく。県内企業の挑戦を一層後押ししたい」

「県が目指しているのは、渋沢MIXを起点に国内外へネットワークが広がる『ハブ・アンド・スポーク』の構築だ。渋沢MIXがハブとなる

既存産業団地のCE化で新モデル構築 企業連携・事業化を支援

イノベ拠点「渋沢MIX」 海外連携を強化 企業の新たな挑戦支援

「2025年7月に開設した『渋沢MIX』の強化事項を教えてください」

「26年度は海外連携を強力に進める。すでにドイツ・ブラジル・インドネシア・タイ・インドネシアのさらなる発展に関する共同声明を作成した。その中で、相互の経済発展、ビジネス環境、スタートアップ支援などについて情報交換し、企業間の取引促進に努めることに合意した」

「シンガポールでは現地企業と県内企業がビッチイベンを実施した。両国は高齢化社会という共通課題を抱えており、課題解決に向けたシナジーも期待できそうだ。県内企業の強みである医療・ロボティクス分野を踏まえ、連携先をアメリカ、インド、中東などへ拡大していく。県内企業の挑戦を一層後押ししたい」

「県が目指しているのは、渋沢MIXを起点に国内外へネットワークが広がる『ハブ・アンド・スポーク』の構築だ。渋沢MIXがハブとなる

イラン情勢緊迫化 産業への影響懸念 県内87カ所に緊急相談窓口



埼玉県が中小企業の成長支援に本腰を入れている。原材料高に加え緊迫する国際情勢などの変化に直面する企業を支えるため、いち早く相談窓口を設けたほか、資金繰り支援など相次ぎ手を打っている。さらに、人手不足への対応策として外国人留学生や若者の就業支援を加速する。ほかにも、既存の産業団地をサークル・エコノミー(CE、循環経済)拠点へ転換する試みや、イノベーション創出拠点「渋沢MIX」を通じた海外展開支援など攻めの施策も目立つ。大野元裕知事に企業支援策などを聞いた。

大野 元裕 埼玉県知事に聞く

住まいで人を笑顔に

埼玉県
賃貸管理戸数 No.1

武蔵コーポレーション

MUSASHI
corporation

048-649-0333

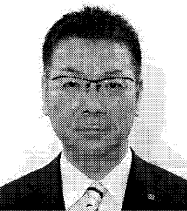
〒330-8669 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5 ソニックシティビル24F



日本一暮らしやすい埼玉県へ

県幹部に聞く

埼玉がけん引する持続可能な社会の構築



企画財政部長
都丸 久氏

本県は、時代の転換期を迎えており、「人口減少・超少子高齢社会への対応」と「激甚化・頻発化する自然災害などへの危機対応」という、大きな二つの歴史的課題に直面している。これらの課題に敢然と立ち向かうため、DXの推進による社会全体の生産性の向上や持続可能なまちづくり、「こどももまんなか社会」の実現など、各種施策を総動員するとともに、災害は必ず起こるという前提の下、平時から備えと想像力を働かせ、あらゆる危機に的確に備えるべく取り組みを強化していく必要がある。

また、社会の在り方が変化し、多種多様な価値観が広がる中、あらゆる人に居場所があり、活躍でき、安心して暮らせる社会の実現を確かなものとするため、時代の変化を捉えた中長期的な施策を先手先手で展開し、持続可能な社会の構築に向けて、本県が社会を強力にけん引していく。

環境・経済・社会の調和した持続可能な社会を



環境部長
竹内 康樹氏

本県では、人口減少・超少子高齢社会に対応し、持続可能な成長を実現する「埼玉版スーパー・シティプロジェクト」を推進しており、県内全63市町村に参加いただくことになった。市町村からの相談をワンストップ窓口で受け付けるとともに、関係課で編成する「事業化支援チーム」により、全庁を挙げて支援を行いプロジェクトの具体化に向け進んでいく。

また、今日の環境施策においては、環境と経済のトレードオフを乗り越え、ともに成長させていく視点が重要となっている。

例えば、企業価値の増大といった経済的なインセンティブがあれば、持続的な環境への取り組みが推進されると考えている。環境と経済を両立させ、気候変動や資源の枯渇、生物多様性の損失の克服に向けて取り組んでいく。

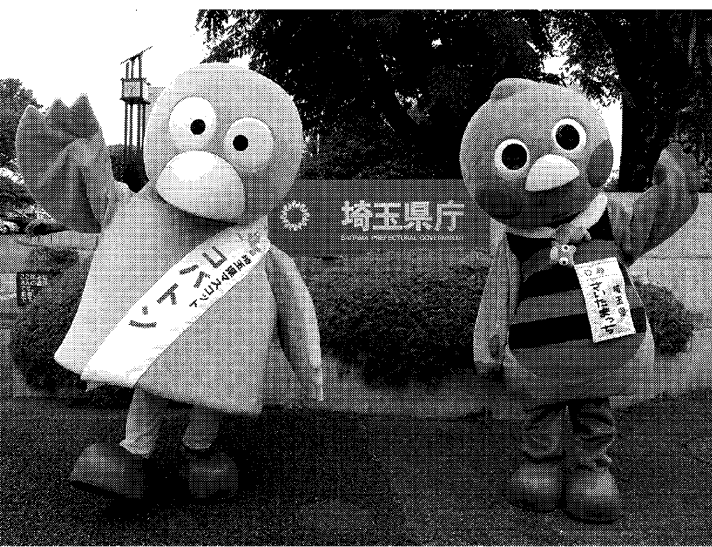
もうかる・つながる農林水産業・農山村の実現



農林部長
竹詰 一氏

国内人口の減少による市場の縮小や地球温暖化など、農林水産業を取り巻くさまざまなリスクが顕在化している中で、埼玉県の農林水産業・農山村の将来像を示し、その実現に向けた取り組みの展開方向を明らかにした新たな埼玉県農林水産業振興基本計画を2025年度末に策定した。本計画では、「もうかる農林水産業の実現」と、「環境負荷低減の推進・多面的機能の発揮」という二つの柱を軸に全体の施策を整理した。

計画初年度である26年度は、本計画に基づき、県育成いちご品種「あまりん」の品質向上に向けてAI（人工知能）を活用した栽培技術の開発を進めるほか、県産木材の利用促進、新規就農者の確保、県産牛の生産強化に取り組むなど、計画の将来像である「近くておいしい、もうかる・つながる農林水産業・農山村」の実現を目指す。



日本一働きやすい埼玉県庁を目指して



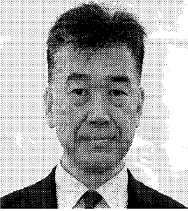
総務部長
三橋 亨氏

「日本一暮らしやすい埼玉」の実現に向けて、その担い手となる優秀な人財の確保・育成・定着を図り、より質の高い県民サービスへの提供につなげることが求められている。

2026年度は、職員の主体的なスキルアップやキャリア形成を推進するための支援を一層拡充する。併せて、職員の健康増進などを複合的に展開することで、職員一人ひとりのウェルビーイング向上を図り、誰もが生き生きと働き、能力を最大限発揮できる職場づくりを進めていく。さらに、未来の県庁や新しい働き方の実現に向けた取り組みも加速させていく。

県庁の人財の豊かさを埼玉県の豊かさへ……。女性も男性も、全ての職員が活躍できる「日本一働きやすい埼玉県庁」を目指して取り組みを進めていきたい。

誰もが希望を持ち、活躍できる社会づくり



福祉部長
岸田 正寿氏

超少子高齢社会が到来する中、福祉サービスの支え手となる人材の確保は大きな課題である。従来の取り組みに加え、新たに介護職員や児童養護施設職員などの確保・定着を図るため奨学金返済支援に取り組む。加えて、将来的な保育士のなり手確保のため、中高生を対象に保育体験の機会を提供し、仕事の意義ややりがいを伝え、保育士になる夢を後押ししていく。

また、人生100年時代を迎え、高齢者をはじめ誰もが生きがいや希望をもって活躍できる社会づくりを進めていくことが求められる。

11月には全国健康福祉祭「ねりんピック」を本県で初めて開催する。全国から集まる選手・役員などを心のこもったおもてなしでお迎えし、大会を盛り上げていきたい。

災害に強い県土づくりを加速化



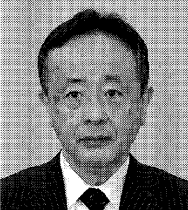
県土整備部長
小島 茂氏

県土整備部では、激甚化・頻発化する自然災害などへの危機対応のため、「災害に強い県土づくり」を加速化させている。

道路分野では、平時及び災害時の円滑な交通確保を図るため、ミッシングリンクの解消による道路網の多重化、大規模地震に備えた橋りょうの計画的な点検・修繕・更新および耐震補強、市街地の強靱（きょうじん）化を目指した無電柱化を重点的に推進している。さらに、地下インフラのデータベース化を進めることで、災害や事故などの発生時に迅速に情報共有できる環境を構築する。

河川分野では、河川や砂防施設の整備を加速化し「防災力」を強化するとともに、河川防災情報の拡充や洪水予報河川の拡大など「減災力」を高めることで、「流域治水」を推進し、レジリエントな社会の実現を目指す。

持続的、安定的な下水道事業に向けて



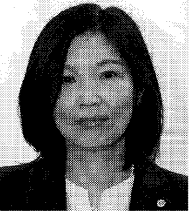
下水道事業管理者
北田 健夫氏

はじめに、2025年1月28日に八潮市内で発生した陥没事故から1年が経過した。本件に対しては、引き続き復旧工事及び今後のレジリエンスの強化に、関係機関と連携して全力で取り組んでいく。

さて、下水道局では県内約567万人の下水を処理している。本県の流域下水道は事業着手から50年以上が経過し、施設などの老朽化対策が喫緊の課題となっている。重大事故を防止するため、ストックマネジメント計画に基づき、下水道施設の計画的な改築を行う。

また、大規模な災害発生時におけるライフライン機能を確保するため、流域下水道施設の耐震化・耐水化を推進する。さらに、新型焼却炉の導入や燃焼灰の肥料利用などによる資源循環の推進に取り組むことで、持続可能な社会の構築に貢献する。

安心・安全・豊かで日本一暮らしやすい埼玉の実現



県民生活部長
横内 ゆり氏

2026年度も県民の目線に立つて、安心・安全な暮らしを支え、より良い生活環境の実現を目指す。

26年度は、県内初の公営屋内50℃水泳場の27年7月オープンに向けた建設工事やスポーツ科学拠点施設の公募に向けた検討など、両施設の着実な整備を進めていく。

また、消費生活の安定・向上を図るため、複雑・多様化する消費者トラブルへの相談体制を強化するほか、インフレーションを踏まえ、生活必需品の需給や価格動向の調査を行うなど、県民生活への影響を把握し、必要な注意喚起を行う。

さらには、「こども版 彩の国だより」の発行やデジタルサイネージの活用により、こどもや若年・ファミリー層など幅広い県民の皆さまに、県の施策を積極的に発信していく。

どの地域でも安心して医療を受けられる環境を目指して



保健医療部長
縄田 敬子氏

全ての県民が住み慣れた地域で必要な医療サービスを受けられるよう環境を整備していく必要がある。

特に秩父地域では、救急医療体制の構築や、医師をはじめとした医療人材の確保が喫緊の課題となっている。

そこで、秩父地域の救急医療提供体制への支援として、輪番病院の医師から電話やオンラインで高次・専門救急医療機関の医師に相談できる仕組みを作るとともに、夜間に発生した重症患者を円滑に高次・専門救急医療機関に転院できる体制を構築する。

また、医学生向けの奨学金制度により、医師の県内医療機関への誘導・定着を促進するとともに、特定地域の公的病院への医師派遣を実施することなど、医師の不足及び偏在を解消し地域医療体制の強化を図っていく。

誰もが暮らしやすく魅力あるまちづくり



都市整備部長
中村 克氏

都市整備部では三つの基本目標を掲げ、効率的かつ効果的に事業を推進する。一つ目は「魅力と活力にあふれる都市づくり」として、市町村の区域を越えた広域的な連携を支援し持続可能なまちづくりを推進するとともに、埼玉スタジアム2002公園などのネーミングライツ公募を行い施設のバリューアップを促進する。

二つ目は「災害に強く暮らしやすい都市づくり」として、応急処置対策の体制強化やつくばエクスプレス沿線地域の整備を推進するほか、計画的な県営住宅の建て替えを行う。三つ目は「スマート技術による便利で快適な都市づくり」として、3次元（3D）都市モデルの整備や建築・住宅行政手続きのデジタル化を進めるほか、建設工事におけるデジタル変革（DX）を推進し、県内建設業の働き方改革や生産性向上につなげていく。

「稼げる力の向上」と「革新への挑戦」をサポート



埼玉県産業振興公社理事長
秋友 一広氏

埼玉県産業振興公社は、県内中小企業の課題解決と持続的成長の実現に向け、多様なニーズに応じた支援を展開する公益財団法人だ。非常勤や臨時を含む職員約90名のほか、中小企業診断士、税理士、弁護士、社会保険労務士など約150名の有識者による強固な専門家支援体制を有している。当公社は県や国の施策の実働部隊として、創業支援や経営課題への伴走支援はもとより、取引マッチング、海外ビジネス展開、サーキュラーエコノミー（循環経済）、さらにはデジタル変革（DX）やグリーン・トランスフォーメーション（GX）の支援など幅広い役割を担っている。2026年度は、付加価値向上や収益力強化につながる生産性向上支援を一層加速させるとともに、グローバルニッチトップを目指すものづくり企業への支援やグローバルビジネス人材育成を推進する。

今後起こりうる大災害から県民を守り抜くために



危機管理防災部長
武澤 安彦氏

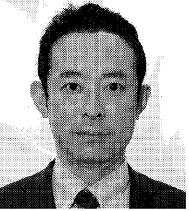
東日本大震災から15年が経過した今年、災害は必ず起こるという前提に立ち、平時からの備えと想像力を働かせて、本県の災害対応力強化を図る施策を着実に推進する。

新たな取り組みとして、危機・災害に的確な対応ができる防災人材の育成に向けて、埼玉版FEMAで作成したシナリオや情報共有などのためのプロトコル・フォーマットを職員一人ひとりに浸透させ、各自の役割に応じた研修を実施する。

また、大災害に対応した高度な技術の習得やデジタル変革（DX）を活用した学習環境の構築のため、消防学校再整備の基本計画を策定する。

さらに、最新の科学的知見に基づく地震被害想定調査を実施し、調査結果を防災施策に生かすとともに、分かりやすく周知し、県民の防災意識向上を図る。

強い埼玉県経済の構築に向けて



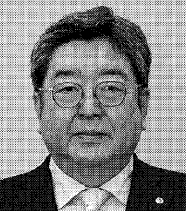
産業労働部長
萩原 啓氏

人口減少・超少子高齢社会が到来する中、持続可能な社会を構築するためには、課題に敢然と立ち向かい、時代の変化を捉えた中長期的な施策を先手先手で実行することが必要である。

また、インフレーションをはじめ、世界経済の先行きが不透明な中においても、企業が持続的に成長していけるよう、効果的な施策を展開していくことが求められている。

そこで県では、強い埼玉県経済の構築に向けて、価格稼働の円滑化に加え、渋滞MIXにおけるオープンインベーションの創出やサーキュラーエコノミー（循環経済）の推進、デジタル変革（DX）や省力化による生産性の向上、企業立地の促進や観光の振興、多様な人材の活躍支援や企業の人手不足対策にワンチームで取り組んでいく。

安全安心な水の供給と地域経済活性化



公営企業管理者
板東 博之氏

企業局では、工業用水道事業、水道用水供給事業、地域整備事業を展開している。水道用水供給事業では、4月から料金改定させていただいた。引き続き経営改善に努めるとともに、将来にわたって、より安全・安心で良質な水を供給し続けるため、県南部・県南東部の管路更新や大久保浄水場の高度浄水処理施設整備を着実に推進していく。

地域整備事業では、産業や地域の振興、新たな雇用の創出を図るため、現在5地区で産業団地の整備を進めている。持続可能な社会の実現など時代の潮流を踏まえつつ、「埼玉版スーパー・シティプロジェクト」などの県の主要政策と連携の上、地域の均衡ある発展に向け地元市町村と連携して産業団地の整備に取り組んでいく。

ものづくり企業のベストパートナーを目指して



埼玉県産業技術総合センター センター長
新里 英男氏

県内中小企業を取り巻く環境変化や技術動向に対応し、中小企業が抱えるさまざまな技術的課題をきめ細かくサポートする。2025年に新設したSAITECデザイン・イノベーションセンターや、県内外で活躍するデザイナーとのマッチングを図るデザイナーズバンクを活用し、新製品開発や高付加価値化など企業価値を高めるための取り組みを引き続き行う。さらに、企業の生産性向上や製品開発のスピード化に貢献する「AI・IoT導入活用支援」や「3Dものづくり支援」、そしてバイオプラスチック転換支援などサーキュラーエコノミー（循環経済）の推進にも力を注ぐ。県内経済団体や支援機関、大学などとも連携し、身近な困りごとから高度な技術開発まで県内企業から「頼られるサイテック」を目指して活動していく。

一般社団法人 埼玉県建設業協会

会長 小川 貢三郎

公益社団法人 埼玉県情報サービス産業協会

会長 中野 真治

公益財団法人 埼玉県産業振興公社

理事長 秋友 一広

埼玉県信用保証協会

会長 砂川 裕紀

一般社団法人 埼玉中小企業家同友会

会長 小松 君恵

一般社団法人 埼玉県商工会議所連合会

会長 川本 武彦

埼玉県商工会連合会

会長 江原 貞治

埼玉県中小企業団体中央会

会長 小谷野 和博

一般社団法人 埼玉県経営者協会

会長 橋元 健

埼玉経済同友会

代表幹事 平本 一郎

代表幹事 福岡 聡

・埼玉県指定 彩の国工場

精密板金加工

創業 60 年

有限会社 野火止製作所

NOBIDOME FACTORY

★優れた技術でお客様のニーズにお応えします。

★デジタル化（DX）によるモノづくりで革新をもたらす。

高品質

対応力

満足感

★サイン・内装金物・高級金物什器・フレーム・筐体・精密部品・機械装置・他

★金属（鉄、SUS、アルミ、銅、真鍮、他）・アクリル・その他樹脂・木

★一貫生産と現場施工で高品質を実現

感謝信頼経営・感動品質経営・人財尊重経営

本 社 〒352-0011 埼玉県新座市野火止3-2-48

第二工場 〒352-0011 埼玉県新座市野火止3-13-3

東京支店 〒171-0014 東京都豊島区池袋2丁目57-2 VOICEビル2階

TEL048(481)2300 FAX048(481)2304

E-mail inf@nobidome.co.jp

http://www.nobidome.com

<設備関連>

- ・レーザー 2 台・バンダー 2 台・NC ルーター 1 台・溶接機 9 台
- ・チャネルマスター 1 台・3D-CAD3 台・2D-CAD7 台
- ・その他設備多数

中小企業への経営支援を強化

経済団体トップに聞く

地域経済の安定と発展へ連携

昨年はトランプ関税や米中貿易摩擦に翻弄されながらも、県内経済は賃上げや設備投資の動きが見られるなど、緩やかな持ち直しの兆しも感じられた。しかし今年は、イラン情勢を起因とするホルムズ海峡の封鎖が新たな試練となり、また石油関連施設の復旧には



埼玉県商工会議所連合会 川本 武彦 会長

な。原由米の石油化学製品の供給不足はシンナーや建設資材、梱包資材など幅広い業種に波及し、サプライチェーン全体を揺るがす問題となっている。人手不足や賃金上昇といった既存の経営課題に加え、こうした予測困難なリスクが中小企業の経営を一層圧迫している。

商工会議所としても、こうした動向を注視しながら、行政や関係機関と連携し、地域経済の安定と発展につなげていきたい。

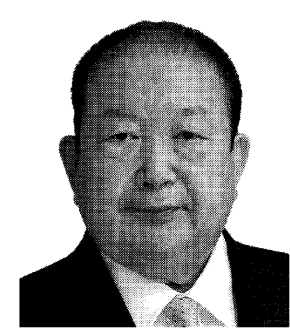
環境変化に立ち向かう地域事業者を支援する

米国の関税施策や中東情勢の影響により、事業継続に不安を抱く事業者の声が寄せられており、地域経済に与える影響を懸念している。また、人手不足、最低賃金の引き上げに伴う労務費負担の増加などにより、中小企業・小規模事業者を取り巻く経営環境は一段と厳しさを増している。

こうした中、本会は身近な経営支援機関として、デジタル変革(DX)推進やキャッシュレス対応など生産性向上に資する取り組みを後押しし、伴走型支援の充実を通じて事業者の持続的発展を支えていく。

また商工会組織面においては、期待に応えられる組織であり続けるため「職員の人事一元化」制度を4月よりスタートした。

決意を新たに、県内52工会と連合会が一体となり、地域経済の活性化に取り組んでいく。



埼玉県商工会連合会 江原 貞治 会長

また商工会組織面においては、期待に応えられる組織であり続けるため「職員の人事一元化」制度を4月よりスタートした。

決意を新たに、県内52工会と連合会が一体となり、地域経済の活性化に取り組んでいく。



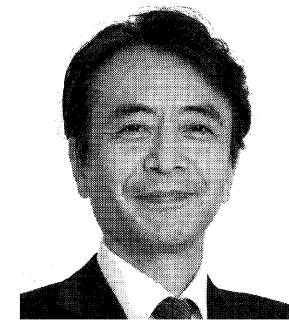
埼玉県経営者協会 橋元 健 会長

イラン、ウクライナ状況や大国の動向により世界経済は不確実性を増し、そうした地政学的リスクに加え、資源及び原材料価格の高騰が県内企業の活動に影響を及ぼしている。

こうした環境下において、埼玉県経済が持続的に発展するために

未来志向で挑もう！構造変化の時代の成長戦略

足元の国際情勢は、とりわけイランを巡る緊張の高まりなど不確実性が一段と増している。石油由来製品を中心に原材料の値上げや納入制限、納期延長の動きが広がり、一部に供給停止も見られる。企業活動のみならず国民生活への影響も懸念される。加えて、少子



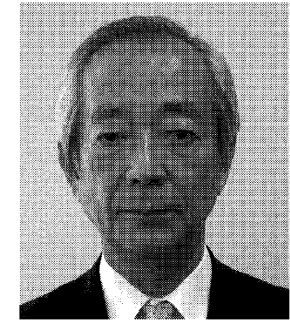
埼玉経済同友会 福岡 聡 代表幹事

高齡化が進行する我が国では、労働力確保や生産性向上など構造的課題も山積している。

本年度は「未来志向で挑もう！構造変化の時代の成長戦略」を活動テーマに掲げた。ここには、不確実な時代だからこそ未来を見据え、変化を機会として捉え、積極的に進化に挑戦していくという想いを込めた。「日本一暮らしやすい埼玉」実現のため、平本一郎代表幹事と共に活動を展開していく。未来を担う子ども・若者が希望を抱き、安心・安全に暮らせる社会を築いていきたい。

中小企業の発展と県経済の活性化に貢献

中小企業は現在、中東情勢による原油価格高騰をはじめ、原材料・エネルギーコストの上昇、それに伴う価格転嫁さらに深刻な人手不足などさまざまな課題を抱えている。こうした中で、相互扶助に基づく組合組織とその連携が不可欠であり、新たな組合組織の設



埼玉県中小企業団体中央会 小谷野 和博 会長

立と既存組合の事業活性化などへの支援を一層推進していく。

特に2026年度は「デジタル化」への積極的な支援を行う。また、25年度に引き続き組合の「稼働力」の向上などに資する取り組みへの支援も行う。さらに、「省力化投資補助金」などさまざまな施策を周知し、組合・企業の成長を後押ししていく。今年には埼玉県中央会が創立70周年を迎える。これからも中小企業組合などの専門支援機関として、連携組織を通じて中小企業の発展と県経済の活性化に貢献していく。

中小企業の賃上げと価格転嫁の促進へ

世界経済が多面的危機に直面し、日本経済は「失われた30年」と言われる停滞が続く中で株価のみ高騰している状況にあり、経済社会は転換期を迎えている。

賃上げに多くの中小企業を取り組んでいるが、人材不足への対応で十分な収益がない中で「防衛的



埼玉中小企業家同友会 小松 君恵 会長

賃上げ」となった企業も少なくない。

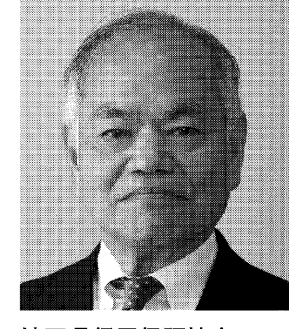
また、価格転嫁の交渉を進めている企業が多いが、特に労務費などの転嫁率を高めることが課題であり、中小企業が持続的に賃上げできる経営環境を築き上げていくことが日本経済発展の鍵となっている。

2026年度も経営者(当事者)の経済団体として、自社の発展とともに地域社会が抱える問題を解決するために日々努力することと同時に、他の経済団体とも連携して県内経済に貢献したい。

困難な時代を乗り越える中小企業者を支える

県内の中小企業・小規模事業者は従来から物価高対応や人手確保等といった経営課題を抱えている。

このような状況を踏まえ、当協会は積極的な資金繰り支援を通じて中小企業金融のセーフティネットとしての役割を果たしていく。また、デジタル変革(DX)などによる生産性の向上や業務効率化に取り組みむ中小企業・小規模事業者への支援にも注力し、経営環境の変化に柔軟に対応すること

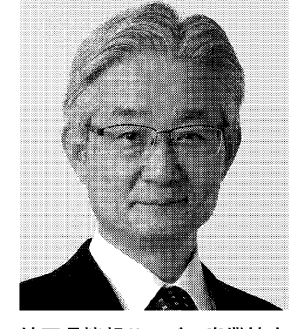


埼玉県信用保証協会 砂川 裕紀 会長

で難局を乗り越えようとする事業者の持続的な成長と発展を支えていきたい。

生成AI時代のDX推進と人材育成により地域経済に貢献

生成AI(人工知能)をはじめとする先端技術は目覚ましい進展を遂げており、その重要性を一段と高めている。企業の持続的成長や地域経済の活力維持・向上のためには、こうした技術を柔軟に取り入れ、ICT(情報通信技術)の積極的な活用やDX(デジタル



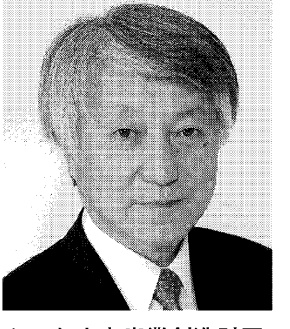
埼玉県情報サービス産業協会 中野 真治 会長

変革)の推進を通じた生産性向上と付加価値の創出が重要だ。

こうした状況を踏まえ、埼玉県をはじめとする各自治体、関係団体、ならびに企業との連携を強化し、「埼玉県自治体DXセミナー」「中小企業向けDX推進セミナー」「彩の国ICTコンテス」などの事業を推進し、地域経済の活性化に貢献したい。あわせて、人材育成の重要性に鑑み、「学校と企業の就職交流会」や「彩の国Kommuxプラットフォーム」を通じて、地域経済を支える人材基盤の強化にも取り組む。

「連携ハブ」としての役割を一層強化

今年度は、財団自身の機能強化と高度化を図り、さいたま市内の企業とさいたま市内外の様々な企業や機関をつなぐ「連携ハブ」としての役割を、一層強化する。そのために我々自身が産業界、大学・研究機関、金融機関、支援機関など多様な機関との連携を深化さ



さいたま市産業創造財団 中村 雅範 理事長

せ、企業の課題解決に向けた実効性の高い支援体制を構築する。

特に、生成AIやデータ活用技術の導入支援やブランディング支援、研究開発支援等を通じて、製品・サービスの高付加価値化を促進する。

また、企業の成長を支えるため、人材育成、技術開発、設備投資への積極的な投資を後押しし、持続的な競争力強化につなげていく。これらの取り組みを通じて、地域企業により一層の発展に貢献していきたい。

水圧シリンダー技術の
San-Max

SDGsに貢献するアクアリフト

AQUA-LIFT

吹付塗装ブースに最適!

高所作業台は水圧が常識です!

油漏れの対策不要!

角柱だから高剛性

軽量、コンパクトで移動ラクラク

電気モーターを使用しない
防爆対応モデルあり

導入実績多数

◎半導体、薬品、化粧品、食品などのクリーン工場の生産設備メンテナンス
◎ショッピングセンター、ホテル、ビルディング、マンションのビルメンテナンス

サンマックス株式会社

〒342-0005 埼玉県吉川市大字川藤2622
TEL 048-981-5329 FAX 048-982-4011

埼玉の有力企業

最高級の金型精度、最速級の順送プレス技術

埼玉県越谷市の順送プレスメーカー。
設計から量産まで全体を見据えたご提案をします。

創業60年

山元株式会社 YAMAGEN CO., LTD

〒343-0827 埼玉県越谷市川柳町4-266
TEL: 048-986-8111 FAX: 048-986-8118
URL: <https://www.yamagen-kk.co.jp>

一人手不足を設備で補うー 専用工作機械、ロボットシステムの設計・製作お任せください。
もう作っていない、もっと良く、もっと便利な加工機を作れないかな?のご相談も承ります。

100×200角パイプ 角度自在切断機 (自動供給装置付き)
例: L8000~L325~4300

カムシャフト外周バリ取機

ロボットを使用した面取機

精密切断機 (自動供給装置付)

BT20 小型加工ヘッドの樹脂加工トリミングマシン

株式会社ヒガシ

埼玉県鴻巣市東 1-4-8 〒365-0039
TEL: 048(541)3060 FAX: 048(542)1959 <https://www.higashi-co.com/>

中小企業の皆様!!

知的財産を活用して 稼ぐ「企業」になりませんか!

《無料・秘密厳守》
経営課題を知財面から
支援する公的な相談窓口

INPIT 埼玉県知財総合支援窓口

(運営事業者: (公財) 埼玉県産業振興公社)

月～金曜日(年始年末・祝日を除く)
9:00～17:00(12:00～13:00は除く)
第2・第4土曜日は9:00～12:00

経済産業省関東経済産業局委託事業

経営のボタンタッチのお悩みは 埼玉県事業承継・引継ぎ支援センター にご相談ください

相談無料! 秘密厳守!

事業の存続に関する様々な課題の解決を支援する
公的相談窓口として、専門家が秘密厳守で相談
対応・アドバイスをいたします。

埼玉県 事業承継・引継ぎ支援センター

〒330-0063 さいたま市浦和区高砂 3-17-15
(さいたま商工会議所会館4階)
TEL: 048-711-6326 FAX: 048-711-6378
hikitsugisaitama@vesta.ocn.ne.jp

埼玉県内5大学 現状と展望を語る

東京電機大学

日本工業大学

埼玉工業大学

ものづくり大学

埼玉大学

長原 礼宗
理工学部長



竹内 貞雄 学長



内山 俊一 学長



佐藤 勲 学長



重原 孝臣 学長



産学官連携を強化 地域との共創加速

4月から新学長に就任しました。大学の26年度の取り組みは。
「4月1日付で『ALL SAIITAM MAMIRAI機構』を新設した。埼玉県内の産学官連携の強化が狙いで、特に県北地域への展開を重視している。シン世代農業、健康科学、インフラマネジメントの3分野に焦点を当てて、将来は熊谷市などの県北地域にサテライトオフィスを開設する方針だ」
狙いは。

「地域との共創を加速させ、県内の産業振興や社会課題の解決にダイレクトに結びつける。埼玉県は製造業が集積する一方で都市化が進み、全国に先駆けた課題解決が求められる地域。地域の企業や自治体と現場のニーズにこたえる共同研究や人材育成を強化する」
「社会人の学び直しを支援する『彩の国K o m u x（コンワックス）プラットフォーム』については。
「本学と埼玉県立大学、ものづくり大

モノづくり人材の地位向上を目指す

4月から学長に就任しました。日本のモノづくりに対する考えは。
「モノづくりに携わる人間が減少し、若者の興味関心が薄れていることに強い危機感がある。文部科学省などは先端研究を後押しし、多くの学術知を生み出し、それを『誰が形にするのか』という視点が抜け落ちている。学術知を物理的な形に落とし込める人材の不足を解消し、モノづくりの意欲を再燃させることが私の使命だと考えている」

2027年度に予定しているカリキュラム改革の狙いについて。
「『ビーター・ドラック』が『テクノロジスト』を提唱してから約30年が経過した。この間、AI（人工知能）の台頭や環境問題などモノづくりを取り巻く状況は劇的に変化した。この時代に適合した形で、テクノロジストを再定義するのが改革の目的だ。例えば、情報メカトロニクス学科ではスクラッチからアイデアを出す『創造デザインコース』を、建設学

「社会実装技術」で地域社会に貢献

来年度、2コースを新設します。
「工学部機械工学科に『鉄道・アトラクション機械専攻』を立ち上げる。鉄道や遊園地のアトラクションも機械工学の対象として学ぶことができる。また人間社会学部情報社会学科には『スポーツビジネス専攻』を新設。用具開発やチーム運営など、工学や経営の視点でスポーツを支えたい学生のニーズに応える。将来的にはスポーツチームとの連携も視野に入れる。さらにデータを分析してスポー

ツ現場に生かす力も養う。いずれも学生が実体験として身近に感じる対象を工学の力で開拓する。本学らしい挑戦だ」
「『社会実装技術』という言葉を掲げ、地域貢献に力を入れています。単に技術を研究するだけでなく、それを実際に世の中で役立てる『社会実装技術』の推進を大学の柱に据えています。自治体や企業、金融機関などと連携して開発した技術を社会で広く使われる形にまで持っていくものだ。大学単独では成

高大連携を推進 次代の人材育成に貢献

2026年度の新たな取り組みは。
「文部科学省中央教育審議会による『知の総和』を踏まえ、今春からカリキュラムを大幅に刷新。教育の『質保証』と『質向上』の両輪を基盤に置く方針を明確にした。オリジナル教材『成長支援ハンドブック』を開発し、自身の活動を客観的に記録し振り返る仕組みを構築した。学生の成長の『見える化』が狙いだ」
具体的には。

「非認知能力の中核が、課外活動、ボランティア、そして大学公認のフィールドアクティビティ。学生イベントの効果もあり、新入生の課外団体加入率は約7割に達した。多様な経験を踏まえた人間味溢れる人材を育成したい」
「技術者育成は産業界でも喫緊の課題。理系人材の裾野を広げるには、『科学技術・イノベーション』を担う人材の育成には、初等中等教育からの継続

学生の希望に応じカリキュラム柔軟設定

2026年度 注目の取り組みはありますか。
「26年度から『教養教育』に新たなカリキュラムを導入した。新カリキュラムでは、人間科学科目、英語科目、数学科目、情報科目、自然科学技術科目の5科目を全学部共通で実施していく。28年度までの5カ年の中期計画『TDU Vision2028』で掲げる『理工学のためのリベラルアーツ教育の構築』を目指し、23年から全学的な教養教育の体制

を整備してきた。25年4月には教養教育を担う全学的な教員組織『教養教育センター』を設置。4年間の学びを総合的に捉え、専門科目と関連した教養科目を体系的に習得させることで、科学技術に社会に貢献できる人材育成に取り組む」
「従来の教養教育は『共通教育科目』の名称で東京千住キャンパス（東京都足立区）と埼玉鳩山キャンパス（埼玉県鳩山町）の両方で、それぞれ独自のカリキュラムを展開していた。しかし、学生か

の3大学が中心となり、県内の産学官金が連携して立ち上げたリスキング教育の拠点。データサイエンスやDX、経営マネジメントなどの多彩な講座を提供している。県内企業経営者や従業員が新たなスキルを身につけて組織変革を主導し、地域経済の競争力を高めるべく、期待している」
「他大学との連携の進捗や今後の計画は。
「近隣大学と連携を進めている。埼玉県立大学や埼玉医科大学とは、保健・医療、福祉分野の教育・研究連携を強化している。また東洋大学とは理工系女子青

成の強化を目指した体制づくりや共同利用による研究施設の有効活用を進める。横浜国立大学とは植物科学分野の研究交流を開始している。今後も各大学が持つ強みを持ち寄り、全体の教育・研究力を底上げしていきたい」
「地元経済界や地域社会をどう支援していきますか。
「最も大きな貢献は、地域を支えて未来を切り拓く『高度人材』を輩出すること。留学生の県内企業への就職支援や女性技術者育成などは、人手不足や多様性確保に取り組む地元企業に役立ててほしい」

科では長寿化や環境適応を考える『アンテリア・リノベーション』などのコースを新設する。単に既存のモノを形作るだけでなく、社会の声を聴きながらゼロからシステムを構築できる能力を養う狙いがある」
「長期インターンシップ（就業体験の重要性は。
「大学は学術水準の向上を図る過程で開鎖的になりがちだが、モノづくりは『人』が相手である以上、世間や社会を知らなければならぬ。そうした意味でも40日間のインターンシップは非常に重要だ。営利企業という現場で『顧客の要望

し遂げられないことも、産官学金のコンソーシアム（共同体）を通じて実現可能になる。こうした『自分の学びが、誰かの役に立っている』という実感は、学生の学習意欲の向上にもつながる」
「地域貢献の具体例は。
「代表的なのは埼玉県深谷市で実施している自動運転の実証実験だ。バス会社や民間企業と連携し、公道での走行実績を積んで運転手不足に悩む地域の交通インフラ維持に貢献している。またエネルギー分野ではレドックスフロー電池の研究開発に注力している。不燃性の水溶液を利用するため安全性が高い。現在、沖

的な取り組みが重要。本学は従前より高大連携事業を推進している。本学の教育資源を活用し、次代の人材育成に積極的に貢献したい」
「なかでも、特長的な取り組みは。
「高校生が来校し、興味・関心に応じた研究等を体験する『研究室インターンシップ』。工学の現場に触れることで、見栄えがよいというだけでなく、失敗や検証のような『リアルな姿』を体感してほしい。自分の進路を考える機会としてもらいたい」
「スマート農業の研究に進展は。

「本学が代表機関を務める研究プロジェクト『受粉ドローンと害虫防除ロボット』のための自動制御技術の開発と普及」が採択され、学内に大型研究施設『スマート農業センター』を開設。最大の目玉は、窓のない30四方の建物内に新設した3棟の専用実験施設。外部環境の影響を受けずに、温度湿度が精密に制御された栽培環境の下、多様な作物や栽培手法等に柔軟に対応できる。企業8社、行政5機関および5大学による産学官連携の枠組みで、アグリテックの研究開発を促進する」

らのニーズや学修志向に応じた環境の整備などを鑑み、横断的に授業を受けられるようにした。基本的にはオンラインまたはオンデマンド授業を想定している。オンラインやオンデマンド授業の価値を再認識している」
「コロナ禍で、非対面のオンライン・オンデマンド授業が一気に広まったが、ここ数年は対面の授業が主流へと戻っていた。一方で、動画などが残っていると重要な部分が繰り返し見られて復習がしやすいなどの理由で、オンラインのメリットを再確認するようになっていく。元々の授業時間は一つの学期で、100分

×14回だったが4月からは、90分×15回にし、そのうち1回は動画配信型のオンデマンド授業にすることで、単元の復習などに大いに活用してほしいと考えている」
「大学同士の交流も盛んになってきましたね。
「他大学同士の交流は現在もあるが、授業の面やさまざまな部分で交流を深げ『開かれた大学』を作っていくことが大事になってくる。学生が学びたいと思うことを、学べる環境を作れるよう授業の形もフレキシブルに対応していきたいと思

つくる喜びがここにある。夏のオープンキャンパス開催！



詳しくはオープンキャンパスサイトへ▼

5/31(日) 6/14(日) 7/12(日)

7/18(土) 7/21(火) 7/23(木) 7/26(日)

8/6(木) 8/8(土) 8/9(日) 8/23(日)

（授業見学会）

（授業見学会）

（留学生限定）

ものづくり大学

技能工芸学部 情報メカトロニクス学科／建設学科

〒361-0038 埼玉県行田市市谷 333 番地

人間社会学部

- 情報社会学科
- 心理学科

工学部

- 機械工学科
- 生命環境化学科

自分が変わる物語が始まる

- 情報システム学科

2027年4月、2つの新専攻が誕生します。

☐工学部 機械工学科 鉄道・アトラクション機械専攻(仮称)

☐人間社会学部 情報社会学科 スポーツビジネス専攻(仮称)

ホームページで最新情報をGET!

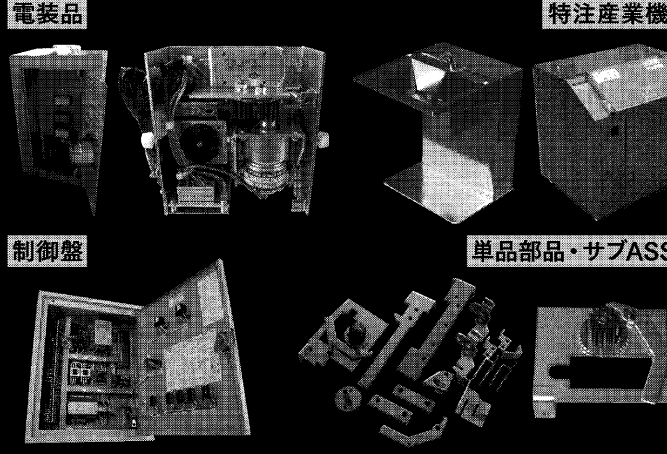


埼玉工業大学開発 自動運転バス

創業50年目の飛躍と挑戦。

電装品

特注産業機器



制御盤

単品部品・サブASSY

精密板金・制御盤・産業機器なら

株式会社ミック

埼玉県日高市旭ヶ丘672-1
TEL: 042-985-4466
FAX: 042-985-4477
https://mic-co.net/

ISO9001:2015 品質保証

ISO14001:2015 環境保証

図面さえあれば 素早く製品化

産業用機械製造

食品加工機械製造

省力化機械設計製作

MC・NC機等による機械加工

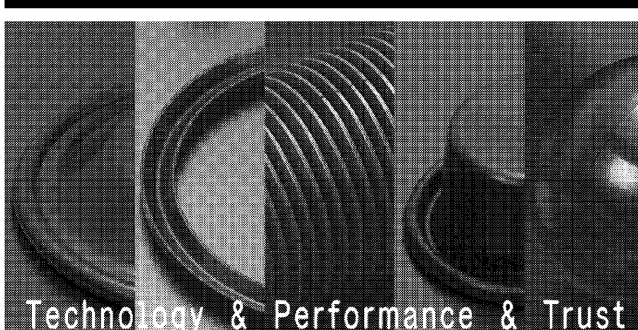
各種機械の加工～組立



沼口機械工業株式会社

〒332-0032 川口市青木2-6-1
TEL (048) 251-5784代 FAX (048) 251-5726

工業用ゴム製品の総合メーカー



Technology & Performance & Trust

金属・基布・PTFEとの複合化を実現する 高性能ゴム製品

- 布入りVパッキン
- 布入りゴム製品
- ダイヤフラム
- 各種オイルシール
- フリーサイズダストシール
- 耐圧用パッキン
- バルブ用ゴムボール
- 各種水適用ゴム製品
- 導電性ゴム製品
- 絶縁性ゴム製品
- 難燃性ゴム製品
- その他特殊配合ゴム成型品
- 樹脂成型品の設計製品

高機能材料から汎用材料まで お客様のニーズに お応えします。

業務内容

工業用製品の委託研究・開発業務

新製品開発プロジェクトのマネージメント

ソフトウェアの開発及び販売

各種ゴム及び樹脂製品の設計及び製作

各種金属加工品・各種金属の設計及び製作



株式会社丸一ゴム製作所

本社 埼玉県吉川市三輪野江1009-1
☎048(982)0483 FAX048(982)0498
工場 宮城県伊具郡丸森町舘矢間木沼字入谷地68
☎0224(72)1753 FAX0224(72)6849



株式会社 マルニツト

営業事務所 埼玉県吉川市大字三輪野江1009-1
TEL048(982)0483 FAX048(982)0498

丸一ゴム製作所・日本工業大学 産学交流 コーディネイト・マッチング

http://www.maruichirubber.co.jp

商工組合中央金庫

長期戦略・変革プランについて

商工組合中央金庫は、2035年に向けて、人口減少や事業承継問題、テックノロジーの急速な進化といった、日本企業の経営環境に直面して、価値を創る「中小企業経済圏の確立・活性化」を通じて、中小企業を支援し、地域経済の発展に貢献していく。

さいたま支店長 熊谷支店長 白石 展康氏

商工金は90年にわたり中小企業専門の金融機関として支援を行ってきた。

日本政策金融公庫

元気で活力ある事業活動を支援

物価高の継続や構造転換、デジタル変革の推進、飛躍的成長に向けた売上高1事業者および農林漁業事業者等に対する支援を、00億円を目標とする。民間金融機関、商工会議所、商工会及び「安心」を支える関係機関と連携を深め、元気で活力ある事業活動を支援し、「日本一暮らしやすい埼玉」の実現に貢献する。

黒澤 伸也氏

さいたま支店長兼 中小企業事業統括

武蔵野銀行

価値共創コンサルティングへの深化

イラン・中東情勢、多岐にわたるエネルギー価格高騰、石油由来製品逼迫により、回復軌道をとどめた地域「価値共創コンサルティング」を戦略の柱に据え、対話を生かして、広範な業種への影響が懸念され、通じ「社」の「ありたい姿」を共に考え、その実現に向け、共に価値を創り出す「パートナー」として、最速で高度なソリューションを提供していく。埼玉県経済の発展に貢献していく。

長瀬 和正氏

武蔵野銀行 頭取

埼玉りそな銀行

道徳銀行として存在価値を高める

国際情勢の変化や物価・金利の上昇などを背景に、暮らしや企業を取り巻く環境は、不透明感が一段と増して行っている。先行きが見通しにくい中、日々の生活設計や事業運営に不安を抱える声も少なくない。課題に丁寧な寄り添い、暮らしや事業のサポートを、道徳銀行として存在価値を高め、埼玉の発展に貢献していく。

藤原 慎一氏

埼玉りそな銀行 社長

県内企業を支える金融機関 2026年度の取り組み

飯能信用金庫

新中期経営計画で成長加速

創立75周年を迎える今年度、2026年度から2028年度までの3年間の基本方針は、①地域の持続的な成長、②人材の育成、③組織の改革と成長、④顧客の満足と成長、⑤地域の活性化と成長。特に、デジタル面での成長を推進し、AIを活用したサービスの提供、地域の活性化と成長を推進していく。

松下 寿夫氏

飯能信用金庫 理事長

青木信用金庫

課題解決型営業に注力

2026年度は、中長期経営計画（第一ステップ）の最終年度である。デジタル変革（DX）の推進、地域の持続的な成長、顧客の満足と成長、地域の活性化と成長を推進していく。課題解決型営業に注力し、地域の活性化と成長を推進していく。

木滝 崇弘氏

青木信用金庫 理事長

川口信用金庫

地域の中小企業を力強く支える

川口信用金庫は、中長期経営計画（3カ年）の最終年度に入った。支店網やAI（人工知能）・デジタル技術を活用し、早期に支援を行う。地域の中小企業を力強く支える。課題解決型営業に注力し、地域の活性化と成長を推進していく。

飯田 雅弘氏

川口信用金庫 理事長

埼玉縣信用金庫

彩の国さいたま持続的成長を支える取り組み

2026年度より、新たな中期経営計画（2026-2028）を開始し、地域の中小企業を力強く支える。課題解決型営業に注力し、地域の活性化と成長を推進していく。

井上 義夫氏

埼玉縣信用金庫 理事長

お客様が抱える様々な経営課題の解決策をご提案いたします

人手不足の解決に向け人材紹介をお手伝いします

安心できるお相手とのM&Aをお手伝いします

ものづくり・省エネ・各種補助金等の計画作成を支援します

ひと、まち、ぎずな大切に。

飯能信用金庫

HP QRコード

最寄りの店舗へお気軽にご相談下さい！

First Call Aoshin

～「ありがとう」をよこす～

青木信用金庫

川口信用金庫 公式キャラクター がまっち

地域の皆さまと共に歩む

川口信用金庫

ESG

武蔵野銀行は、お客さまの持続可能な成長を、多彩なソリューションで支えます。

ポジティブ・インパクト・ファイナンス 人事制度・コンサルティング 事業承継・MSAサポート

お問い合わせは最寄りの営業店または法人コンサルティング部へ

武蔵野銀行

まっすぐ、あなたへ。

埼玉縣信用金庫

会長 池田 啓一
理事長 井上 義夫

本部 熊谷市久下4丁目141番地
048-526-1111(代)

設計・加工・組立のトータルサプライヤー

ポンプ・ウインチ・増減速機等の設計製造を行っております

タンクローリー用

600ℓキャポンプ 300ℓペーンポンプ 車輦運搬車用ウインチ

お客様の用途に応じて、設計製造いたします。お気軽にご相談ください！

株式会社 矢口製作所

〒359-1106 埼玉県所沢市東狭山ヶ丘6丁目725番地3
TEL: 04-2922-1321(代表)
04-2922-8164(営業直通)
FAX: 04-2923-8162

Kawakin

川金ホールディングス

新たな価値の創造を

Tomorrow's Technology, Today.

川金ホールディングスグループは、素形材・免制震・産業機械の高度な技術とグループの総合力をもって、高品質の製品とサービスを提供し、安全で安心できる快適な生活・社会基盤づくりに貢献していきます。

www.kawakinhd.co.jp

座金組込みねじ

組立作業の省力化と薄板の締付に偉力発揮!!

ビタックねじ

良いねじを受注

短納期で受注

0.1mmの薄板でもピッタリ締まります。

【構造と特長】

- 面なしリングゲージでもピッタリと完全に締付けが可能。
- 座金下のねじなし部に逃げ溝がある

PAT・P

上記商品はサンコーインダストリー(株)からもご購入できます。

株式会社 ゴットウネジ

〒340-0811 埼玉県八潮市大字二丁目470
電話 (048)996-9021(代) FAX (048)995-6975

確かな技術で、静かな世界戦略。

精密金属スプリング製造

タカハシスプリング タイランド(海外生産拠点)

株式会社 高橋スプリング

タイ・インドネシア・ベトナム

〒343-0851 埼玉県越谷市七左町5-153
TEL: 048-985-0341 FAX: 048-985-0457
https://ts-g.co.jp

最新技術と最新設備

銅合金・ステンレス・アルミ・他各種鋳物

遠心鋳造法 だから

◎木型は不要 ◎組織は均一

製品重量 0.1～6トンまで 単品から量産品まで!

諸機械設計製作

歯車減速機 船舶軸系装置 その他一般機械

短納期の御用命を承ります、御一報下さい!!

石川金属機工株式会社

本社・工場 〒334-0075 埼玉県川口市江戸袋2-2-18 TEL:048(285)2411(代) FAX:048(285)2416
鳩ヶ谷工場 〒334-0013 埼玉県川口市南鳩ヶ谷3-26-3 TEL:048(284)5181(代) FAX:048(284)5183
横浜支店 〒231-0046 横浜市中区末広町2-3-1 TEL:045(242)8855 FAX:045(242)8810

URL http://www.isikin.com/

OMORI

The thrill goes on

健康経営優良法人2026 (中小規模法人部門) 認定取得

健康経営優良法人 2026

限りない未来へ向けて、OMORIは包装業界のリーディングカンパニーとして、弛まぬ努力を続けていきます。

大森機械工業株式会社

〒343-0822 埼玉県越谷市西方2761
TEL:048-988-2121 FAX:048-961-1333
https://www.omori.co.jp/

さいたま市

幹部に聞く

市のPRキャラクター「つなが竜ヌウ」

共創でシンカし続ける都市へ

都市戦略本部長 大塚 一晴氏

総合振興計画、様々な関係者と連携したCS90+運動やSDGsの取組を着実に推進する。

また、令和13年度の供用開始を目指し、新庁舎整備を引き続き進めていくとともに、市民、事業者等に意見をうかがいながら、本庁舎移転後の現庁舎地等の利活用の検討を深める。

さらに、地下鉄7号線の早期延伸実現に向けて、鉄道事業者による国への認定申請に対する支援を行うとともに、中間駅周辺のまちづくりを一体的に進める。

安全・安心で信頼される行政運営の実現へ

総務局長 高木 泰博氏

近年激甚化する自然災害など、危機事案へ迅速かつ的確に対応できる体制整備を推進し、市民が安全・安心に暮らせる真に災害に強いレジリエントな都市を目指す。

また、「さいたま市の新時代」にふさわしい都市へのシンカに向けて、簡素で効率的な組織体制の整備、最適な人員構成を構築する。

さらに、職員のコンプライアンス意識の向上と内部統制制度の円滑な運用、市政情報の「見える化」の推進により、市民に信頼される行政運営の実現を図る。

暮らしを高め、共創で希望を拓く予算

財政局長 前田 茂人氏

令和8年度は、過去最大1兆2,000億円の予算を編成し、現在、全庁一丸となって、様々なプロジェクトを進めている。

本市の財政は、人口増や賃上げの進展等によって税収は拡大しているものの、社会保障費や建設工事費の増加が著しく、特例的な市債の発行によって収支を均衡させている厳しい状況となっている。

令和8年度予算は、この特例的な市債を一定縮減し、財政健全化に向けて一定の前進が図れたところだが、今後、さらに歳入確保と事務事業の見直しに取り組み、財政の健全化を推進していく。

市民ニーズや地域の課題に対応したまちづくり

市民局長 渋谷 仁氏

多様化する市民ニーズや地域課題に、迅速・的確に対応するため、地域と連携した防犯の推進や交通安全の取組のほか、消費者被害を未然に防ぐための事業を行い、安全で安心して暮らすことのできる地域社会の実現を目指す。

また、お互いの存在や違いを認めあえる人権尊重意識の醸成や男女共同参画の推進に加え、自治会活動の支援や市民活動及び協働の推進を行う。

市民にとって最も身近な行政窓口である区役所では、利用者にとって利便性の高いサービスを提供することにより満足度向上を図る。

スポーツのまちの実現、文化芸術都市の創造

スポーツ文化局長 石塚 正歳氏

市民がスポーツに親しむ機会の創出や、生涯スポーツの振興、スポーツシュレ事業の推進などのほか、さいたまクリテリウムやさいたまマラソン等の開催を通じて、健康で活力ある「スポーツのまち さいたま」の実現を図る。また、大宮盆栽の更なる振興を図るため、地域連携推進体制の構築に向けた検討を行うことや、令和9年度の国際芸術祭の開催準備、文化芸術創造拠点の構築に向けた検討等のほか、専門人材による調査研究、文化芸術活動支援等を行うアーツカウンシルの運営を通じて、「生き生きと心豊かに暮らせる文化芸術都市」の創造を目指す。

健康づくりの推進と医療提供体制の整備

保健衛生局長 齋藤 貴弘氏

市民の健康寿命の延伸に向けて、市民・関係機関・行政の連携により、生活習慣の改善、生活習慣病の発症・重症化予防及び市民が将来にわたって健康意識を高め、主体的に健康づくりに取り組めるような環境づくりを推進する。

引き続き、感染症対策に取り組むとともに、新たに定期予防接種に導入されたRSウイルスワクチン接種について、丁寧な周知及び接種環境の整備を行う。

併せて、医療需要の増加に対応するため、限られた医療資源を最大限活用し、必要な医療提供体制の整備を推進する。

「誰一人取り残さない」地域共生社会の実現へ

福祉局長 西淵 亮氏

誰もが自分らしく、生き生きと健康で安心して暮らせる地域共生社会を実現するため、高齢者福祉の充実や障害者支援の推進など、様々な福祉施策を推進し、切れ目のない包括的な支援体制を整備する。

また、「誰一人取り残さない」をキーワードに、制度の狭間にある生活課題を抱えた方や自ら支援を求めることができない方などに対し、関係機関や地域と密接に連携しながら、直接手を差し伸べる伴走型の個別支援を推進していく。

「子育て楽しいさいたま市」の実現に向けて

子ども未来局長 千葉 三文氏

「こどもまんなか社会の実現」に向けて、「(仮称)子どもの権利条例」の検討を進めていくとともに、「いじめ問題救済委員会」を設置する。

「少子化対策・子育て支援の推進」に向けては、5歳児健康診査の新たな実施や、第二子の保育料軽減の適用拡大、放課後子ども居場所事業の実施校拡大や朝の見守り事業の試行的実施などにより、安心して子どもを産み育てられる環境づくりに取り組む。

各ライフステージに応じたきめ細かな支援を実施し、「子育て楽しいさいたま市」の実現を目指す。

未来へつなぐ環境共生都市の創造

環境局長 田中 賢行氏

ゼロカーボンシティの実現に向け、温室効果ガス排出量削減の取組を着実に推進するとともに、ペロブスカイト太陽電池の実証・実装事業など、先進技術についても積極的に導入していく。

また、「さいたま市生物多様性活動支援センター」を開設し、「ネイチャーボジティブ」の取組を強化することで豊かな自然環境を保全する。

さらに、製品プラスチックの回収・リサイクルを着実に実施するほか、今後の十年を見据えた次期一般廃棄物処理基本計画の策定に着手し、市民生活を支えるごみ処理体制を構築していく。

東日本をつなぎ、世界にひろがる都市へ

経済局長 石井 保氏

東日本の玄関口として、首都圏と各地を結ぶ交通結節機能を有する強みを活かし、創業支援や企業誘致、事業拡大までを後押しする環境整備をさらに強化する。

また、産業集積拠点の整備を推進することで、多様な企業の受け皿を拡大するとともに、東日本連携による販路拡大やビジネス機会の創出を図るなど、市内企業の経営体質の強化及び新たな拠点展開を目指す企業から選ばれる都市として、本市の存在感を一層高めていきたい。

東日本の玄関口となる対流拠点都市に向けて

都市局長 蓮見 純一氏

「東日本の対流拠点」として、機能の集積・強化を図るとともに、「上質な生活都市」の実現を目指す。

浦和駅周辺地区では、西口南高砂地区の工事竣工と「浦和駅周辺まちづくりビジョン」の推進に取り組む。

大宮駅周辺地区では、東口公共施設再編事業や「大宮駅GCS化構想」に基づく駅前広場の整備等を推進する。

また、「2027国際園芸博覧会」の開催に向け、本市の見沼田圃や盆栽文化等の魅力を世界に発信するための取組を推進する。

公民学共創によるまちづくりを推進し、各種施策を積極的に展開する。

強靱な都市インフラ整備の推進

建設局長 斉藤 稔氏

都市活動を支える道路ネットワークを整備するとともに、激甚化する自然災害や切迫する首都直下地震等への対策強化のため、治水対策や無電柱化の推進、緊急輸送道路の確保、建築物の耐震化促進等により、災害に強い都市基盤の整備を進める。

また、老朽化が進む道路や橋りょう、市営住宅、下水道等について、計画的かつ効果的な維持管理を行うとともに、生活道路、自転車通行環境、住環境などを充実させ、市民生活環境の向上を図る。

これらの事業を着実に進め、強靱な都市インフラ整備を推進する。

安全・強靱・持続可能な水道を目指して

水道局長 城川 猛氏

市民生活と都市活動を支える基幹ライフラインとして、災害に強い強靱な水道インフラを整備し、安全な水をお届けするという使命を果していく。

新たに策定した「さいたま市水道事業中期経営計画(2026-2030)」に基づき、PFOS・PFOA等の検査を含む水質管理の徹底や、管路等の水道施設の改良更新、耐震化などを計画的に推進する。

また、30年以上の歴史を持つラオス国への技術協力や、人工衛星データとAIを活用した漏水調査の実施などを通じ、持続可能な水道に向け取り組んでいく。

亜鉛めっきを主体に大量生産から多種少量ロットまで対応する金属表面処理メーカーです

営業品目

亜鉛めっき(3個クロメート・3個ユニクロ・3個黒クロメート)

株式会社 大宮鍍金工業

本社・本工場 〒331-0823 さいたま市北区日進町1-188 Tel: 048-652-2121

川越工場 〒350-0833 川越市芳野台2-8-53 Tel: 049-229-3730

創業70年 受け継がれた技術を、この地方へ

「本社・与野工場」富士見市へ移転決定(2027年早春)

STKK 埼玉機器株式会社

SAITAMAKIKI CO., LTD

新たな時代に新たなダクト

私、フッカルダクトの命名者 新富士空調の井上です!

この軽さなら私達女性社員でも20年30年楽々仕事ができますね~

ECO AIR FRESH

株式会社 新富士空調

https://www.fujikuuchou.co.jp

THE FINEST PIPE MEISTERS

船引工場の事務棟

パイプ曲げ・溶接・表面処理を一貫生産

建設機械及び輸送用機器のパイプ製品の専門メーカー、多品種少量生産に特化しています。

関口工業株式会社

THE FINEST PIPE MEISTERS

〒338-0013 埼玉県さいたま市中央区鈴谷2-563

TEL: 048-853-5511 FAX: 048-854-8669

http://www.pipe-sekiguchi.co.jp

初開催

SATAKE MultiMix Field

サタケ マルチミクス フィールド 2026

中堅・若手技術者向け

工場&研究所見学/セミナー/懇親会

6/25(Thu) 10:30~17:30

高効率攪拌翼シリーズ

サタケスーパーミックスインペラ

HS100

ガス分散 気・液反応

圧倒的なガス吸収性能を実現

特許第3919262号

SATAKE MultiMix

佐竹マルチミクス株式会社

SATAKE MultiMix Corporation

URL: https://www.satake.co.jp

MAIL: info@satake.co.jp

喜びと感謝と笑顔が溢れる社会のために

発泡緩衝から段ボール緩衝への素材と仕様変更

改善事例

緩衝性能向上

CO2排出量削減を実現

カネパッケージは 脱炭素・循環型社会の実現に向けた様々な取組を行っています

・梱包箱を小さくしたい

・環境の優しい材質にかえたい

・輸送時の衝撃をおさえたい

当社にお任せください!

「驚き」と「感動」と「安心」をお届けします

株式会社 カネパッケージ

KANEPACKAGE CO., LTD.

〒358-0046 埼玉県入間市南荻1095-15

TEL 04-2936-3031

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

さいたま市 生誕から四半世紀

浦和・大宮・新都心・岩槻…駅周辺の街づくり



浦和駅西口にオープンする「浦和カルエ」

JR浦和駅の西口を出ると、高さ98・6メートルの超高層マンションが目に入る。さいたま市が進めてきた「浦和駅西口南側地区第一種市街地再開発事業」で、街区全体の名称は「浦和カルエ」と名付けられた。浦和の文化を継承し、新たな文化を発信する場として「culture（芸術・文化）」「education（教育）」からネーミングされた。525戸の高級集合住宅「URAWA THE TOWER（浦和ザ・タワー）」のほか、市民会館、商業施設などで構成する。市民会館の名称は「Urawa U Hall」（ウラフウホール）に決まった。市内にあった「市民会館うらわ」を浦和カルエの3、4階部分に移転する。約

再開発事業・計画が活発

650席の大ホール以外にも、中・小ホールやスタジオ、集会室なども備える。また商業施設部分には「ビックカメラ浦和店」が2026年秋にオープンする。地下1階、地上1階と2階の3フロアに出店する。浦和駅とともにさいたま市の中心的な役割を果たしているのが、大宮駅だ。在来線や私鉄のほか、北海道、東北、秋田、山形、上越、北陸と6系統の新幹線が乗り入る。駅の東西で再開発事業が活発に行われている。さいたま市は駅前広場を中心とした交通基盤整備、広場に隣接する街区の街づくり、駅機能の更なる高度化を三位一体で推進する「大宮駅グランドセントラルステーション（GCS）化構想」の取り組みを進めている。

浦和・大宮

埼玉県の県庁所在地さいたま市は5月、誕生25周年を迎えた。2001年に浦和、大宮、与野の3市が合併。05年には岩槻市を編入した。「東日本の中枢都市」「「正質な生活都市」」を目指し、「教育・文化の浦和」「商業の大宮」「行政の新都心」「伝統の岩槻」など特色のある各地区の駅の周辺で、再開発や街づくりが進む。



岩槻駅前広場、再整備・活用イメージ



東武野田線岩槻駅



中間駅街づくりのイメージ

埼玉高速鉄道の浦和美園駅から東武野田線岩槻駅付近までを結ぶ「地下鉄7号線延伸」の事業が、実現に向けて動き出す。埼玉真とさいたま市は3月、整備主体の鉄道建設・運輸施設整備支援機構と営業主体の埼玉高速鉄道に対して事業実施

地下鉄7号線延伸、街づくりも

岩槻

を要請した。2041年4月の開業を目指す。新設区間は約7・2キロで総事業費は約1440億円。沿線には「埼玉スタジアム」や「中間駅」「岩槻駅（いずれも仮称）」を整備する。浦和美園駅から岩槻駅市街地手前までの区間は高架で、岩槻駅付近は地下構造になる計画だ。開通すれば都心への通勤・通学が便利になるほか、東武野田線と接続することで混雑緩和も期待。災害

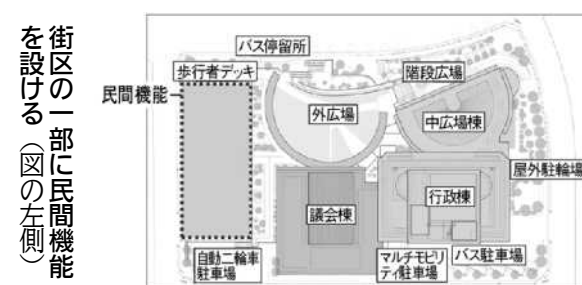
時などの代替機能も見込まれている。さいたま市は今年1月に「岩槻駅周辺まちのあり方ビジョン」をまとめた。地下鉄7号線延伸に伴う鉄道結節点に駅周辺地区がなることから、街の玄関口としての駅前空間の充実や駅周辺の土地・空間活用による賑わいづくりなどを盛り込んだ。



新市庁舎の完成イメージ



新市庁舎の建設予定地



街区の一部に民間機能を入れる（図の左側）

さいたま新都心 庁舎移転・民間機能も設置

さいたま新都心駅西側には、地上3階建てと26階建ての国の合同庁舎2棟が立ち並ぶ。そして線路を挟んだ駅東側で現在、さいたま市の新庁舎移転計画が進んでいる。市は2031年度の移転開始を目指し、4月に新庁舎整備基本設計をまとめた。行政棟、議会議場、中広場棟などで構成さ

れ、行政棟は地下1階建てのビルを建設する。延べ床面積は約6万4000平方メートルに及ぶ。26年度から実施設計をスタート。27年度から建設工事に取りかかる予定だ。新庁舎の整備街区の一部には、民間機能も備えたビルも建つ。市は新庁舎整備に伴う民間機能整備事業の実施方針をまとめた。民間事業者のノウハウを活用した機能を導入することで、来庁者の利便性向上を図ると

ダイキャスト簡易金型 短納期・低コスト

小ロット量産試作型 製品開発から量産までのトータルサポート

有限会社 協和合金
〒334-0063 埼玉県川口市東本郷787-6 Tel (048-285-3991)
Web (http://www.kyowa-gokin.com) Mail (info@kyowa-gokin.com)

設備／清掃／警備／管理運営／建築工事・設計／大規模修繕工事
プロパティマネジメント業務／PPP業務（指定管理・PFI）

建物総合管理

毎日興業株式会社

TEL:0120-156-365
(平日 8:30 ~ 17:30)

WEBサイトはこちら



Gas One

「Gas One」グループはお客さまにとって最も身近なホーム・エネルギーパートナーです。

株式会社サイサン
〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町一丁目 11 番地 5

<https://www.saisan.net/>
サイサン

ポラスの分譲住宅

休日は、ポラさんぽ
ポラスを歩こう。

住まい価値創造企業
POLUS
ポラスグループ

ポラスの分譲住宅

ポラス株式会社 埼玉県越谷市南越谷1-21-2 048-989-9151

次世代産業の萌芽

埼玉県内では、製造業をはじめ建設・運送・サービスなど多様な中小企業が活躍をしている。厳しい競争環境で生き残るには、新たな技術やサービスの開発が不可欠だ。しかしそれは容易なことではなく、時間も労力も資

金も必要とする。それでも現場には、試行錯誤を重ねながら未来を切り開こうとする強い意志がある。何度失敗しても良い。中小企業のならではの粘り強さが成長の芽となる。



タジリ

タジリ(深谷市)の廃棄物固形燃料(RPF)製造装置「ウエストポーター」の売れ行きが好調だ。優れた耐久性や圧縮能力を持ち、サーキュラーエコノミー(循環経済)への関心の高まりもあって、引き合いが急増している。田尻洋社長は「長いスパンで考えながら色々と手を伸ばせば」と話す。



大起理化学工業

大起理化学工業(鴻巣市)は、土の硬さと水分量を同時に測れるロボットを開発している。全球測位衛星システム(GNSS)で畑の中をマッピングし、深度1センチ毎に計測ができる。データ解析方法には農業・食品産業技術総合研究機構の特許技術が利用されており、農業用に研究を重ねて「良い畑」を作るための製品として活躍が期待される。

首都圏有数の観光スポット

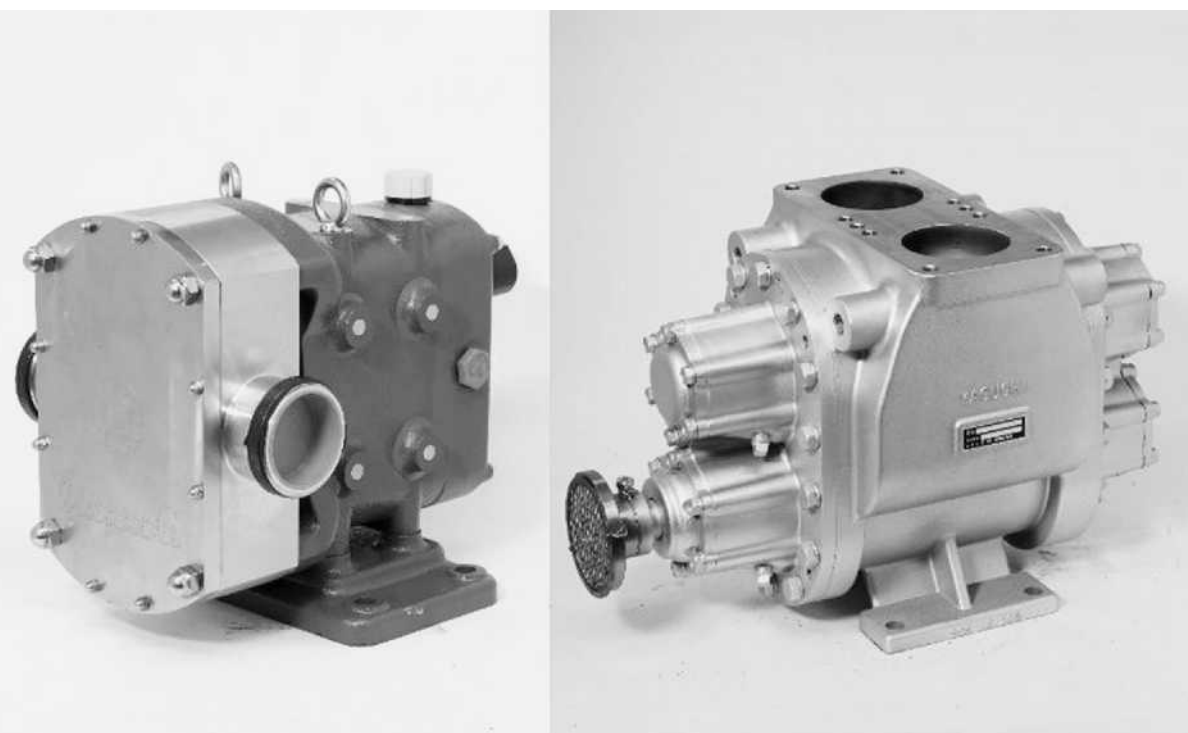
川越市の観光対策

光る効果的プロモーション



江戸時代を彷彿とさせる町並みが続く埼玉県川越市。季節を問わず国内外から観光客が多数訪れる。首都圏有数の観光スポットとなっている。観光客数が多いのは、同市の努力と工夫のたまものだ。人流データなどから観光客の動向、ゴミのポイ捨て、道路汚損等の環境問題にも向き合っている。そのほか商店街などの関連団体との連携しながら、スマートフォン・ゴミ箱の設置、観光マナー啓発などの対策を講じ、持続可能な観光と市民生活環境の維持・向上の両立を図っている。

観光名所「時の鐘」



矢口製作所

矢口製作所(所沢市)は特装車向けポンプやウインチなどを手がけるメーカー。設計から製造まで対応する一貫生産体制が強み。耐食性が求められる化学薬品向け(右)や食品向け(左)の難加工材のステンレス製ポンプも高精度で提供する加工技術を持つ。



NIHON CIM

マシンでまわせ、未来の地球。

サーキュラーエコノミーを実現するための機械創り
日本シームは、廃プラスチックの再生機械メーカーです

廃プラ再生機1台から、リサイクルプラントまで
日本シーム株式会社
<https://www.nihon-cim.co.jp/>

廃棄物をエネルギーへ。

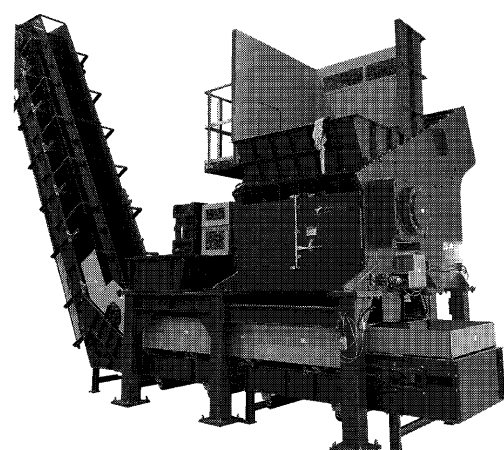
ー再資源化プラントシステムをトータルでサポートいたしますー

自社一貫生産体制だからこそ、できることがあります

固形燃料(RPF)製造プラント

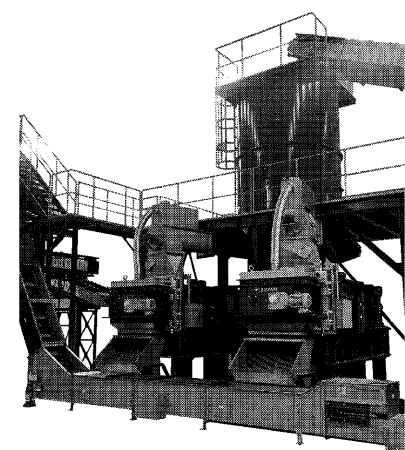
一軸破砕機 バイトローター

プラスチック・ゴム等の軟らかいものから、木材、巻取ロール、雑誌等の堅いものまで効率よく破砕。スクリーンの交換で粒度の選定ができます。



熱圧縮成形機 ウエストポーター

プラスチックに紙屑、木屑等を混合した可燃性物質を比重1前後のソーセージ型の固形燃料(RPF)にします。保管場所及び運搬コストを大幅に削減することが出来ます。



協力会社募集ー募集地域は日本全国各地

人材募集中ー福利厚生充実



●製造・発売元
株式会社

タジリ

優秀経営者顕彰地域社会貢献者賞受賞、埼玉産業人クラブ西海記念賞受賞
〒369-1108 埼玉県深谷市田中357-1
TEL 048-583-3525(代) FAX 048-583-3527
URL <http://www.tajiri.co.jp> E-mail info@tajiri.co.jp



塗着効率85%を実現した“超高塗着塗装システム”と 壁面まで活用した自社発電で、事業の持続性を確保。

超高塗着塗装工場

屋上だけでなく、壁面の
有機薄膜太陽電池パネルでも発電

新工場専用倉庫

KUBOI COATING WORKS
CO., LTD.

詳しくは右の二次元バーコードでHPをご覧ください
<https://www.kuboitosou.co.jp>

久保井塗装株式会社 〒350-1311 埼玉県狭山市中新田1083-3 / TEL.04-2958-5763

経営者表彰

東京ブレイズ 社長 松 康太郎 氏



当社は1970年の創業以来、一貫して「ろう付」技術の向上に取り組んで参りました。私は2代目の社長として事業を引き継ぎ、現在は従業員78名、年商約33億円規模に成長しました。東京都に本社を置いていますが、モノづくりの心

埼玉産業人クラブ会長賞

ろう付技術でモノづくり支える

で、微細な部品から広い面の接合まで対応できます。当社の強みは、接合を引き受ける受託加工、ろう付用の材料販売、そして加熱設備の製造という3事業を展開している点です。この3本柱を自社で完結させている企業は、世界的にも稀有な存在です。ろう付技術は、自動車や半導体製造装置、ジェットエンジンやロケットといった航空宇宙分野まで、幅広い領域で縁の下で力持として社会を支えています。しかしこの優れた技術も近年は大学や公的研究機関での研究者が減り、技術伝承の危機に直面しています。だからこそ私は「100年続く企業」を目指すとともに、自社をろう付技術のプラットフォーム（基盤）にしたいと考えています。大学の代わりに技術を教える教育機関を社内作り、次世代の技術者を育成してい

私の経営哲学は「社員は社員第一主義、社員はお客さま第一主義」です。会社を大きくすることを目的にせず、まずは社員全員が幸せを実感できる「良い会社」であることを大切にしています。幸せの本質は、仕事を通して誰かの役に立ち必要とされることにあるからです。現在は培った設備技術を活用し、環境に配慮した「強アルカリ電解水」事業にも挑戦中です。変化を恐れず世界中のモノづくりを支えるオンラインカンパニーとして、愚直に歩んで参ります。

企業データ

- ①1970年②3000万円③78人④ろう付加工・熱処理加工、ろう付材料・ろう付装置製造販売など⑤東京都世田谷区

- 《企業データ》
- ①創業・創元年
 - ②資本金
 - ③社員数
 - ④業種・事業内容
 - ⑤所在地

埼玉産業人クラブ(増田文治会長＝マスダック会長)は、埼玉県内の中小・ベンチャー企業の経営者を表彰する「第22回埼玉ちゃれんじ企業経営者表彰」(埼玉県、埼玉りそな銀行、日刊工業新聞社後援)の受賞者を決めた。県内金融機関や産業団体から推薦のあった経営者16人のうち、事業・財務内容に優れ、チャレンジ度が高い5人を選んだ。

KOTOBUKI Medical 社長 高山 成一郎 氏



私たちの主要製品である手術トレーニング用模擬臓器「VIT」は、すべてに人手にかかっています。私は代目として父の町工場を継ぎ、金型や機械加工などの下請け仕事に従事

埼玉県知事賞

評価と信用が次の挑戦へ

していました。しかしリーマンショックで受注が激減し、下請けのままだでは誰も助けてくれないという現実に直面しました。「自社製品を持たなければ生き残れない」という強い決意のもと、友人から聞いた医療現場の困りごとを解決するため、腹腔鏡手術の練習用ボックを開発に乗り出しました。2013年の学会出展を機に医師とのネットワークを広げ、販売を軌道に乗せることができました。練習ボックスの次に注目したのは、消耗品としての模擬臓器です。既存の模擬臓器は高価だったため、安価な代替品を模索していた時に思い出したのが、レバー刺しの提供が禁止された時に、代用品として使われたこんにゃくでした。大学でテストしてもらったところ、電気メスでの使用が可能であることが分かり、こんにゃく100%の模擬臓器の開発が本格化しました。

企業データ

- ①2018年②8000万円③32人④医療関連機器の開発・製造・販売⑤八潮市

第45回 西海記念賞

埼玉産業人クラブ(増田文治会長＝マスダック会長)は、研究開発や創意工夫で優れた成果を出した会員企業の技術者をたたえる「第45回西海記念賞」を決めた。受賞したのは、「ロボットによる栗自動ピッキングシステム」を開発したマスダック(埼玉県所沢市)新領域ソリューション部の大澤伸光担当課長、「橋梁塗装剥離用6軸アーム付き自走ロボット」を開発した川口スプリング製作所(同川口市)の鬼塚新・社長。同賞は埼玉産業人クラブで代目会長を務めた三輪機機の西海図至夫氏による寄付金で創設。2025年に日刊工業新聞に掲載された記事から候補を選び、技術士専門家による協力を仰いで決めた。

マスダック(所沢市)

ロボットによる栗自動ピッキングシステム

新領域ソリューション部 大澤 伸光 さん 担当課長

「チームの若手メンバーが中心となり支えてくれた、短い期間での開発に成功した」と、新領域ソリューション部担当課長の大澤伸光さんは受賞を喜んだ。開発したのは「ロボットによる栗自動ピッキングシステム」。チトセロボティクス(東京都文京区)の産業用ロボット制御ソフトウェアを搭載しており、この機械では、まず「栗拾い装置」が供給装置内に入った栗を一つずつピックアップする。それを別のトッピングロボがつかみ、ラインを流れるあんこの上に配置する。続いて、別工程のロボットが上から皮をかぶせ、栗入りのごら焼きを完成させる仕組みとなっている。ロボットにはカメラが搭載されており、栗の位置や角度を認識する。最もかみやすい方向にアームの角度を調整すること



栗自動ピッキングシステム



西海賞を受賞した大澤さん

度で調整すること、一つずつ正確にトッピングできる。前工程には、ごら焼きの生地を焼き、あんこやバターを充填するまでの工程を自動で行う装置を備えており、今回の栗自動ピッキングシステムは、その後工程として組み込むことができる。トッピング工程の自動化は、製造現場の負担軽減や省人化にもつながると見込まれているという。展示会に合わせるため、短期間で開発する必要があり、社内の資材をかき集めて材料を揃えたという。技術的に難しい部分も多く、試作を繰り返すことで製品をブラッシュアップしていた。従来、トッピングの自動化に対するニーズはありつつも、アプローチが難しく、さまざまな菓子製造機械が自動化される中でも最後まで人手がかかる部分であり「指にあんこが付く」など課題は多かった。しかし、今回のピッキング機械にはカメラとアプリを使うことで必ず同じ場所に落ちるようにしているため、タクトタイムの削減につながる。トッピングの自動化領域はまだまだ未開の域というが、「生物やカッタフルーツなど難しいものにも挑戦していきたい」と大澤課長は話す。今後、機械の開発を続けながら引き合いに合わせ外販をする方針だ。

埼玉ちゃれんじ企業経営者表彰・西海記念賞

～埼玉県産業界特集～

親戚づきあいの Kondo GROUP

近藤不動産 近藤建設 近藤インテリジェンス

住所：ふじみ野市上福岡 1-14-7 TEL：049-261-1855

まだ世にないプリント基板を、研究する

“工場”ではなく “研究所”である、という創業の思いを胸に。お客様とともに私たちは 進化を続けます。

Priken

埼玉県ふじみ野市亀久保1623-3 TEL 049-278-5050 FAX 049-278-5051

試作から量産までろう付はお任せください

ろう付加工例

- 【チタン/光輝ろう付】
- 【銅/光輝ろう付】
- 【ステンレス鋼/異種金属】
- 【セラミックス鋼/異種金属】

高難易度でも最適な接合を提案します

TOKYO BRAZE <https://www.tokyobraze.co.jp/>

東京ブレイズ本社：東京都世田谷区 国内拠点：埼玉県志木市/栃木県さくら市

新時代の土砂災害警報システム 「土砂災害による人的被害ゼロを目指して！」

DIK-G300 傾斜計付 多機能土壌水分センサ

用途 土砂災害の監視用に傾斜と土壌水分センサを搭載

Daiki 土と水の環境測定機器メーカー 大起理化学工業株式会社 www.daiki.co.jp

〒365-0001 埼玉県鴻巣市赤城台212-8 TEL 048-568-2500/FAX 048-568-2505

創業77年

感謝とキレイをお届けする トータルクリーニング武蔵屋

ユニホームレンタル・リネンサプライ・ドライクリーニング

新日本グループ 株式会社 武蔵屋 MUSASHIYA Co., Ltd. Since 1950

〒337-0051 埼玉県さいたま市見沼区東大宮4-29-1 TEL：048-663-7037 FAX：048-667-4144

次代に挑む 人・ヒト・ひと

埼玉県は首都圏の一角として、多様な中小企業が集積し、地域経済を支えている。製造業をはじめ、建設、運送、サービス業などの各現場では、日々多くの人が仕事に向き合い地域産業を下支えしている。

困難な状況に直面しながらも、技術を磨き工夫を凝らして仕事に挑む一人ひとりの努力が、企業の力となり地域や産業界の未来を築く。県内企業で働く「人・ヒト・ひと」の姿を紹介する。

武蔵屋



武蔵屋(さいたま市見沼区)は、国籍や年齢を問わず、多様な仲間がそれぞれの持ち場で力を発揮している。お客さまに貢献し続けるエッセンシャルカンパニーとして、仲間と力を合わせ、100年続く売上100億企業を目指し、日々前向きに取り組んでいる

久保井塗装

久保井塗装(狭山市)では若手社員が躍進している。品質管理の知識をはかる「QC(クオリティ・コントロール)検定」に3名合格しており、大きな戦力となっている。自ら積極的に時間を見つけて学び、資格を取得する姿勢が評価されている



日東精密工業

日東精密工業(寄居町)の糸井明子さんは入社以来、営業事務を担当している。現在は納期管理を中心に、日々社内調整をしながら円滑な製品納入に貢献している。会社行事にも積極的に参加し「さまざまな人と関わることで、業務でのコミュニケーションもしやすくなった」と話す。今後も臨機応変な業務対応を心がける



武蔵コーポレーション

武蔵コーポレーション(さいたま市大宮区)の三浦周平さんは、今月開設した川越支店の支店長として、埼玉県西部の不動産売買・賃貸管理を担当。「三万よしの精神と地域密着で、オーナーさまや入居者さまに安心を届けたい」と語る



毎日興業

三森凛花さんは、毎日興業(さいたま市大宮区)グループのビルテクノマイニチで、同社初の女性設備職として活躍中だ。もともとは総合職での入社だったが、本人の希望で設備職に転向し、1日213件の消防設備点検を担当している。2025年度には第一種電気工事士の資格も取得し「一人前になる」ことが当面の目標と語る



ミック



ミック(日高市)では若い力が会社の成長をリードしており、中でも女性社員が奮闘している。長迫あずみさん(写真中央左)は組立部門で女性パート従業員と社員の架け橋として活躍している。前田早苗さん(同右)は、製造部門でプレスを担当。男性社会の中、気配りと気遣いで現場を和やかな雰囲気にする

渋沢MIX始動 埼玉発イノベ創出へ

埼玉県が2025年7月に開設したイノベーション創出拠点「渋沢MIX」が、県内企業やスタートアップ、大学、金融機関など多様な主体を結び付ける交流拠点として存在感を高めている。県は同施設を、地域発の新規事業やオープンイノベーションを生み出す中核施設と位置付けており、起業支援から事業連携、人材育成まで幅広い取り組みを展開している。

渋沢MIXには、イノベーションの創出を支援する専門人材を複数配置。起業家や企業に対し、事業計画の策定支援やビジネスモデルの磨き上げ、事業化に向けた戦略立案などを伴走型でサポートしている。単発的

な相談対応にとどまらず、事業成長まで継続的に支援する体制を整えている点が特徴だ。企業が抱える技術面や経営面の課題に応じ、外部機関や専門家との連携も進めており、実践的な支援機能の強化を図っている。

施設内ではセミナーや交流イベントも多数開催されている。テーマはスタートアップ経営、海外展開支援、中小企業向け業務改善、ドローン活用、AI(人工知能)活用など多岐にわたり、県内企業の挑戦を後押ししている。異業種間の交流や企業間連携の機会も提供し、新たな事業創出につなげている。参加者同士

が直接意見交換できる場も設けられており、新たな協業や共同研究に発展するケースも期待される。

埼玉県は、資金や人材が集積する東京都と比較すると、スタートアップの集積が十分とは言えない状況にある。このため県は、渋沢MIXを核に地域内で挑戦が生まれやすい環境整備を進めている。企業や支援機関、投資家などを結び付けることで、県内から新たな成長企業を育成する狙いだ。県内中小企業を持つ技術力や製造基盤を生かし、スタートアップとの連携による新産業創出にも期待を寄せる。

名称は埼玉県出身の実業家、渋沢栄一に由来す

る。渋沢が多くの企業設立に関わり、人材や企業を結び付けながら産業発展を支えたことになぞらえた。人や技術、アイデアが交わることで新たな価値を創出する場として、今後の展開に期待が集まっている。地域発イノベーションの創出に向けた先進的な取り組みとして、その成果が目されそうだ。



渋沢MIXは、JRさいたま新都心駅直結の複合施設「Tekismさいたま新都心」の5階に位置する